

ES-8000

ネットワークガイド

スキャナをネットワーク環境で利用する手順
について説明している取扱説明書です。

network scanner

取扱説明書の種類と使い方

本製品には次の取扱説明書が付属しています。

はじめにお読みください

この取扱説明書は、開梱から取り込みまでの手順の流れを説明しています。

ES-8000 取扱説明書

スキャナの取扱説明書です。セットアップ手順、原稿のセットのしかた、オプションの取り付け方などを説明しています。

EPSON TWAIN Pro 取扱説明書

画像取込ソフト「EPSON TWAIN Pro」の取扱説明書です。EPSON TWAIN Pro を使用して画像を取り込む手順などを説明しています。

付属のソフトウェアのご案内

この取扱説明書では、次の内容を説明しています。

付属のソフトウェアの紹介

付属のソフトウェアでのEPSON TWAIN Pro Networkの起動方法

付属のソフトウェアの使い方

ネットワークガイド（本書）

スキャナをネットワーク環境で利用する手順を説明しています。

原稿ガイド 取扱説明書

原稿をセットするための補助ツール「原稿ガイド」の取扱説明書です。
必要に応じてお読みください。

本書のご案内

詳しい目次は次ページにあります。

スキャナをネットワーク環境で利用する仕組みを説明しています

スキャナをネットワークで利用する仕組み

準備作業の手順を説明しています

準備作業

ネットワーク経由での取り込み手順を説明しています

ネットワーク経由での取り込み方

困ったときの対処方法を説明しています

困ったときは

82 ページに用語の解説があります。
不明な用語がありましたらご活用ください。

本文中のマークと表記について .. (4)

スキャナをネットワーク で利用する仕組み

スキャナをネットワークで 利用する仕組み	2
基本的な仕組み	2
PageManager Network Editionに よる応用 (Windowsのみ)	3
動作環境	4
対応スキャナ	4
ネットワーク環境	4
EPSON Scan Server	5
EPSON TWAIN Pro Network	7
画像データ容量について	8
スキャナサーバを早く解放するポイント	8

準備作業

スキャナサーバの準備の流れ	10
クライアントPCの準備の流れ	12
Windowsの場合	12
Macintoshの場合	13
TCP/IP設定	14
Windows95/98の場合	14
WindowsNT4.0の場合	16
WindowsNT3.51の場合	18
Macintoshの場合	20

ソフトウェアのインストール (スキャナサーバ)	21
Windows98でのインストール	23
Windows95/NTでのインストール	25
ソフトウェアのインストール (クライアントPC)	27
スキャナサーバ側の準備	27
Windowsでのインストール	28
PageManager Network Editionの設定 (Windowsのみ)	33
Macintoshでのインストール	36
インストールによって 登録される内容	40
EPSON Scan Server	40
EPSON TWAIN Pro Network	41

ネットワーク経由での 取り込み方

EPSON Scan Serverの起動	44
EPSON Scan Serverの機能説明 ..	45
アイコンモードの機能説明	45
ダイアログボックスモードの機能説明 ..	46
EPSON TWAIN Pro Networkの 起動	49
簡単な取り込み方	52

困ったときは

トラブルが発生したら	60
スキャナサーバのトラブル	61
スキャナが認識されない	61
EPSON Scan Server起動時のエラー ...	64
スキャナサーバ起動時のエラー	66
Windows95/98でSCSIボードが 認識されないときは	67
エラーメッセージ (クライアントPC)	68
接続テストでのエラー	68
EPSON TWAIN Pro Network 起動時のエラー	69
EPSON TWAIN Pro Network 使用時のエラー	71
画像取り込み時のトラブル	73
EPSON TWAIN Pro Networkを 起動できない	73
エラーが出て画像を取り込めない	74
タイムアウト時間の設定	75
ソフトウェアの再インストール ..	77
ソフトウェアの削除	77
最新のソフトウェア入手方法	79

付録

用語解説	82
英数字	82
アイウエオ	84
索引	87
英数字	87
アイウエオ	87

本文中のマークと表記について

マークが付いている文章は次のように重要な内容を記載しています。
必ずお読みください。



ポイント

お取り扱い上、必ずお守りいただきたいこと(操作)を記載しています。必ずお読みください。

商標等の表記

Microsoft® Windows® 95 operating system 日本語版
Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版
Microsoft® WindowsNT® operating system Version3.51 日本語版
Microsoft® WindowsNT® operating system Version4.0 日本語版

— の表記について

本書中では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows95、Windows98、WindowsNT3.51、WindowsNT4.0と表記しています。また、Windows95、Windows98、WindowsNT3.51、WindowsNT4.0を総称する場合は [Windows] 複数のWindowsを併記する場合は [Windows95/98/NT4.0] のように、Windowsの表記を省略することがあります。

PageManager は New Soft, Inc. の商標です。

Adobe、Adobe Photoshop、Acrobat は Adobe Systems Incorporated の各国での商標または登録商標です。

[Adobe Photoshop] および [Adobe Acrobat Reader] は Adobe Systems Incorporated の著作物であり、これらにかかる著作権その他の権利はすべて Adobe Systems Incorporated に帰属します。

PC-9801/9821 シリーズおよび PC98-NX シリーズは日本電気株式会社の商標です。

IBM PC、DOS/V、IBM は International Business Machines Corporation の商標または登録商標です。

Apple の名称、ロゴ、Macintosh、PowerMacintosh、Power Book、漢字 Talk、AppleTalk、LocalTalk、EtherTalk、ColorSync、Open Transport および TrueType は Apple Computer, Inc. の商標または登録商標です。

Microsoft、Windows、WindowsNT および Internet Explorer は米国マイクロソフト社の米国およびその他の国における登録商標です。

Intel、Pentium は Intel Corporation の登録商標です。

そのほかの製品名は各社の商標または登録商標です。

スキャナをネットワークで利用する仕組み

ここでは、スキャナをネットワーク環境で利用する仕組みについて説明しています。

スキャナをネットワークで利用する仕組み	P.2
動作環境	P.4

スキャナをネットワークで利用する仕組み

まず、スキャナをネットワーク環境で利用する仕組みについて説明します。仕組みをご理解いただいた上で、準備作業に進んでください。

基本的な仕組み

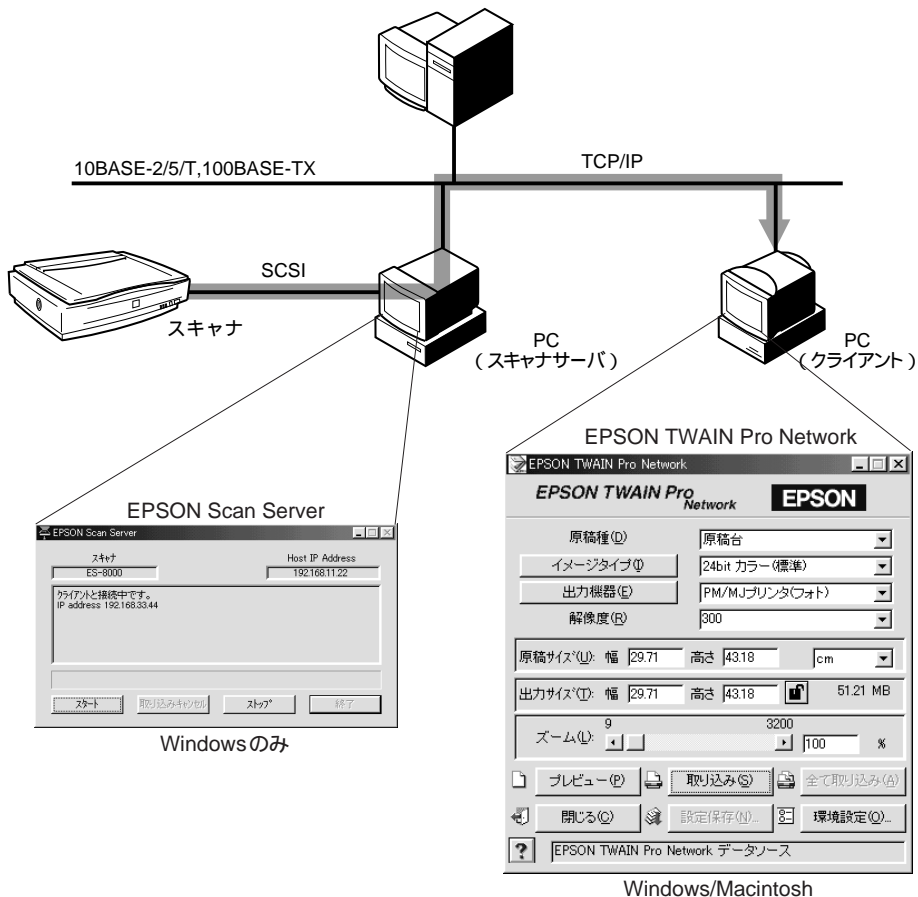
スキャナをネットワーク環境で利用するには、2つのソフトウェアが必要になります(本製品に付属)。

EPSON Scan Serve(Windowsのみ)

スキャナを接続したPCにインストールします。このソフトウェアを起動すると、スキャナをネットワーク上の他のPCで利用できるようになります。

EPSON TWAIN Pro Network(Windows/Macintosh)

スキャナを利用したいPCにインストールします。そのPCでTWAIN対応ソフト(本製品に付属)を使ってEPSON TWAIN Pro Networkを呼び出せば、スキャナからネットワーク経由で画像を取り込むことができますようになります。



動作環境

スキャナをネットワークで利用するには、次の環境が必要です。

対応スキャナ

ES-8000 (SCSI 接続している場合のみ。双方向パラレルで接続している場合、ネットワーク環境で利用することはできません)

ネットワーク環境

ネットワーク環境の説明については、ネットワーク管理者の方がお読みください。

スキャナサーバ(EPSON Scan Server)とクライアントPC(EPSON TWAIN Pro Network)はTCP/IPプロトコルで通信するため、双方にIPアドレスが必要です。(EPSON Scan ServerはDHCPに対応しています。ただしDHCPではIPアドレスが自動的に割り当てられるため、クライアントPCでEPSON TWAIN Pro Networkを使用する際、スキャナサーバに割り当てられたIPアドレスを都度指定し直す必要があります。IPアドレスが頻繁に変わると不便ですので、スキャナサーバはDHCPによる自動取得をせず、個別にIPアドレスを設定することをおすすめします)

ネットワーク接続は10BASE-2/5/T、100BASE-TXのいずれの形態でも可能ですが、100BASE-TXの高速ネットワークを、ネットワーク負荷の軽い環境で使うことをおすすめします。ネットワークが高速であるほど画像取り込みが高速になり、またスキャナサーバの解放が早くなります。

(100BASE-TX専用HUBを使用する場合は、接続されるすべての機器が100BASE-TX対応であることを確認してください。)

高解像度の画像データを取り込むと、膨大な量のデータがネットワーク上を流れます(8ページ参照)。必要に応じて、スキャナを共有するPCのセグメントを他のセグメントと分けるなど、スキャナの使用頻度やデータ容量に合わせたネットワーク環境にしてください。

スキャナ(サーバ)とクライアントPCは、同一セグメント内での使用をおすすめします。(セグメントを越えて利用することもできますが、ネットワーク環境やデータ容量によってはネットワークの負荷が増加し、不具合が起こる可能性があります。)

EPSON Scan Server

EPSON Scan Server は、Windows 用のソフトウェアです。動作環境は次の通りです。

対応機種	DOS/V 機 (IBM PC/AT 互換機)、PC-98 シリーズ	
CPU	スキャナサーバの CPU の処理速度が速いほど、画像取り込みも速くなります。できるだけ処理速度が速い CPU を搭載した PC をお使いください。 スキャナサーバ専用機として使用する場合は、Intel Pentium 以上。他の作業にも使用する場合は、200MHz 以上の高速な CPU 搭載機を強く推奨します。	
OS	Windows95/98、WindowsNT3.51/4.0 Server/Workstation (日本語版のみ。Windows3.1 では使用できません) なお、SCSI ボード(ドライバ)の組み込み作業は WindowsNT より Windows95/98 の方が簡単ですので (プラグ & プレイ対応のため)、Windows95/98 での使用をおすすめします。	
表示	解像度	640 × 480 ドット以上
	色数	256 色以上
メモリ	クライアント PC で画像を取り込む際、一時的にスキャナサーバのメモリを使用します (データが通過するのみで、蓄積はされません)。画像データ容量にもよりますが、メモリ容量は多いほど有利なため 64MB 以上を推奨します。	
ハードディスク	基本的に使用しませんが、メモリ容量が少ない場合は一時的に使用される場合があります。	
ネットワークボード	PC メーカーによって保証されたネットワークボード、ドライバを使用すること	
プロトコル	TCP/IP プロトコルが組み込まれ、IP アドレスが設定されていること	
SCSI ボード	エプソン推奨の SCSI ボードを使用し、スキャナが正しく接続されていること (ES-8000 取扱説明書で詳しく説明しています)	

スキャナ共有中の並列での作業について

クライアントPCで画像を取り込んでいる間、スキャナサーバでは他の作業(ワープロなど)を行うことができます。ただしクライアントPCで画像を取り込む際はスキャナサーバのCPUパワーを消費するため、スキャナサーバにはできるだけ処理速度が速いCPUを搭載したPCをお使いください。

取り込む画像のデータ容量にもよりますが、スキャナサーバが非力な場合は取り込み時間が遅くなったり、またスキャナサーバで使用している他のソフトウェアの応答速度が遅くなる場合があります。

スキャナサーバでの画像取り込みについて

スキャナサーバで、スキャナから直接画像を取り込みたい場合は、EPSON Scan Serverに加えて、EPSON TWAIN Pro NetworkおよびTWAIN対応ソフト(PageManager Network Edition など)をインストールしてください。

なお、EPSON TWAIN Proでも画像を取り込むことができますが、EPSON TWAIN Proの使用中は、同一スキャナに対してEPSON Scan Serverを起動することはできません(スキャナをネットワーク利用できません)。そのため、EPSON TWAIN Pro Networkの使用をおすすめします。

EPSON TWAIN ProとEPSON TWAIN Pro Networkは、インストール後の設定などが若干異なりますが、TWAIN起動後の操作方法(取り込み手順)はまったく同じです。

EPSON TWAIN Pro Network

EPSON TWAIN Pro Network での画像取り込みに必要な環境は次の通りです。

Windows の場合

対応機種	DOS/V 機 (IBM PC/AT 互換機) PC-98 シリーズ	
CPU	Pentium 以上 (MMX Pentium 166MHz 以上を推奨)	
OS	Windows95/98、WindowsNT3.51/4.0 Workstation (日本語版のみ。WindowsNT Server および Windows3.1 では使用できません。また Windows95 でも、16bit 版の TWAIN 対応ソフトは使用できません)	
表示	解像度	640 × 480 ドット以上 (1024 × 768 ドット以上を推奨)
	色数	High Color (16 ビット) 以上 (True Color (32 ビット) を推奨) 256 色表示になっている場合、表示解像度を下げる (例 : 1024 × 768 800 × 600) と、High Color で表示できるようになります。
メモリ	カラー原稿の取り込みでは、64MB 以上を推奨します。メモリ容量は、多いほど有利です。	
ハードディスク	必要な容量は画像データによります。次ページに、画像データ容量の目安を記載していますので参考にしてください。	
プロトコル	TCP/IP プロトコルが組み込まれ、IP アドレスが設定されていること	
ネットワークボード	PC メーカーによって保証されたネットワークボード、ドライバを使用すること	

Macintosh の場合

CPU	PowerPC (68000 系では使用不可)	
OS	MacOS7.6.1 以上	
ネットワークソフト	OpenTransport1.1.1 以上必須	
表示	解像度	640 × 480 ドット以上 (1024 × 768 ドット以上を推奨)
	色数	32000 色以上 (1670 万色を推奨)
メモリ	カラー原稿の取り込みでは、64MB 以上を推奨します。メモリ容量は、多いほど有利です。	
ハードディスク	必要な容量は画像データによります。次ページに、画像データ容量の目安を記載していますので参考にしてください。	
TCP/IP	IP アドレスが設定されていること	

画像データ容量について

画像取り込み時の解像度などの設定によっては、膨大な量のデータがネットワーク上を流れてしまいます。そのため、取り込む画像の用途に合わせて、適切な解像度で取り込んでください。解像度設定の目安は次の通りです。

取り込む画像の用途	解像度	容量の目安（非圧縮）
ディスプレイ表示用途のみ	72dpi	1024 × 768 ドット、 24bit カラーで約 2.2MB
EPSON PM/MJ シリーズでの ファイン印刷	150dpi	A4、24bit カラーで約 6.1MB
EPSON PM/MJ シリーズでの フォト/スーパーファイン印刷	300dpi	A4、24bit カラーで約 24.5MB
カラーレーザープリンタでの印刷	200dpi	A4、24bit カラーで約 11MB
モノクロレーザープリンタでの印刷	200dpi	A4、8bit グレーで約 3.7MB
文字原稿の認識（OCR）	400dpi	A4、モノクロで約 1.8MB

備考 / ご注意

解像度が 2 倍になると、容量は約 4 倍になります。

A3 の場合は、画像にもよりますが、基本的には A4 の 2 倍の容量になります。

取り込む画像の容量の目安は、EPSON TWAIN Pro Network の [出力サイズ] 項目で確認することができます。

ハードディスクには、最低でも取り込む画像データ容量の 2 倍以上の空き容量がないと、取り込むことはできません。

大きな画像データを取り込む必要がある場合は、ネットワークユーザー数(ネットワークの負荷)が少ない時に行うなどの配慮をしてください。

スキャナサーバを早く解放するポイント

スキャナサーバの解放および、画像取り込みの速度を早くするポイントは次の通りです。

- ・取り込み時の解像度設定を不必要に上げないこと
- ・クライアント PC のメモリ容量が多いこと
- ・ネットワークのデータ伝送速度が速く、負荷が軽いこと
- ・スキャナサーバの CPU のクロック周波数が速いこと
- ・クライアント PC のハードディスク空き容量が多いこと
- ・スキャナサーバのメモリ容量が多いこと

準備作業

ここでは、スキャナをネットワーク環境で利用するための準備作業について説明しています。

スキャナサーバの準備の流れ	P.10
クライアント PC の準備の流れ	P.12
TCP/IP 設定	P.14
ソフトウェアのインストール (スキャナサーバ)...	P.21
ソフトウェアのインストール (クライアント PC)...	P.27
インストールによって登録される内容	P.40

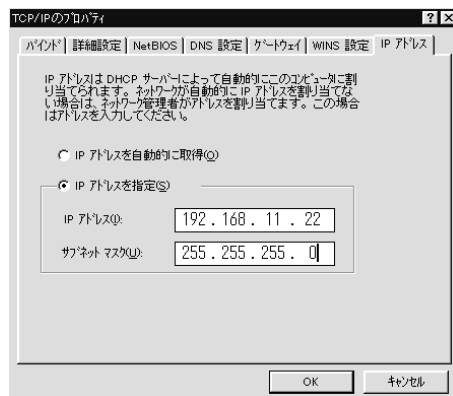
スキャナサーバの準備の流れ

スキャナサーバでの準備作業の流れを説明します。まず流れを把握いただき、それぞれの参照先に従って作業を進めてください。

TCP/IP 設定

まず、TCP/IP プロトコルを組み込む必要があります。TCP/IP は、スキャナサーバとクライアント PC が通信するために必要です。

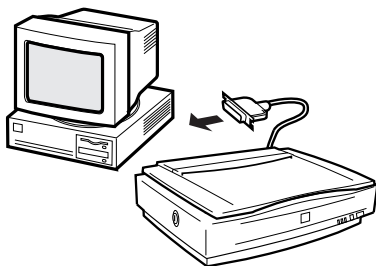
本書(14 ページ)



スキャナサーバとして使用する PC が既にネットワークに組み込まれていれば、TCP/IP プロトコルは組み込み済みのはずで、に進んでください。TCP/IP 設定では各種ネットワークアドレスなどの知識が必要なため、ネットワーク管理者の方が行うことをおすすめします。



スキャナを SCSI で接続



双方向パラレル接続では使用できません。SCSI で接続してください。

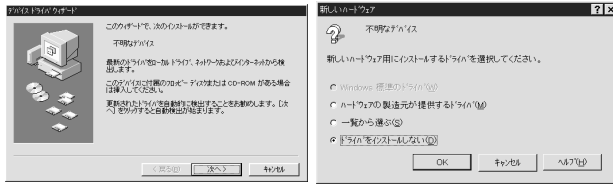
ES-8000 取扱説明書(8 ページ)



Windows95/98 の場合は、情報ファイルをインストール

スキャナを接続するとプラグ & プレイで認識されるため、情報ファイルをインストールします。
 (Windows98 では、情報ファイルをインストールすると、EPSON TWAIN Pro もインストールされます)

Windows95



ES-8000 取扱説明書(15 ページ)

Windows98



EPSON TWAIN Pro
 取扱説明書(4 ページ)



[EPSON Scan Server] をインストール

スキャナをネットワーク上で共有するためのソフトウェア [EPSON Scan Server] をインストールします。

本書(21 ページ)

スキャナサーバで、スキャナから直接画像を取り込む場合は、EPSON TWAIN Pro Networkなども併せてインストールしてください。詳しくは22ページ以降で説明しています。

< EPSON Scan Server >



クライアント PC の準備の流れ

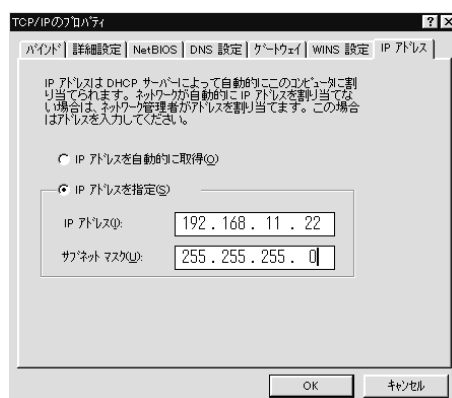
クライアントPCでの準備作業の流れを説明します。まず流れを把握していただき、それぞれの参照先に従って作業を進めてください。

Windows の場合

TCP/IP 設定

まず、TCP/IP プロトコルを組み込む必要があります。TCP/IP は、スキャナサーバとクライアント PC が通信するために必要です。

本書(14 ページ)



クライアントPCが既にネットワークに組み込まれていれば、TCP/IP プロトコルは組み込み済みのはずで、組み込み済みの場合は、に進んでください。

TCP/IP 設定では各種ネットワークアドレスなどの知識が必要なため、ネットワーク管理者の方が行うことをおすすめします。



ソフトウェアをインストール

EPSON TWAIN Pro Network および PageManager Network Edition などの TWAIN 対応ソフトをインストールします。

本書(27 ページ)

< PageManager Network Editionと
EPSON TWAIN Pro Network >



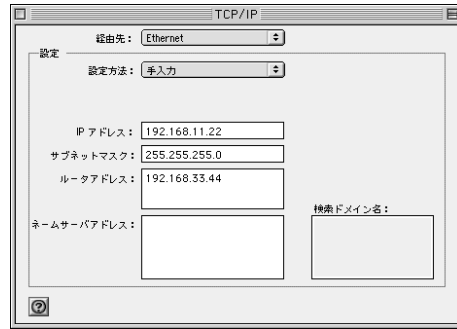
Macintosh の場合

IP アドレスを設定

IP アドレスは、スキャナサーバとMacintoshが通信するために必要です。

本書(20 ページ)

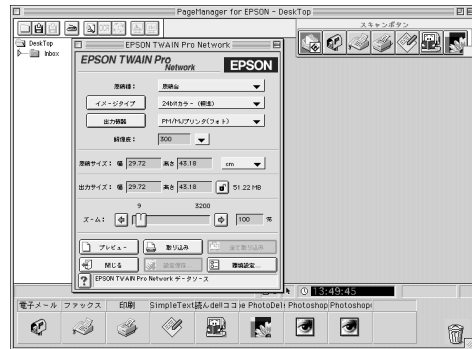
Macintoshが既にネットワークに組み込まれていれば IPアドレスは設定済みのはずですが。設定済みの場合は、に進んでください。



ソフトウェアをインストール

EPSON TWAIN Pro Network および、< Presto! PageManagerとEPSON TWAIN Pro Network > Presto! PageManager などの TWAIN 対応ソフトをインストールします。

本書(36 ページ)



TCP/IP 設定

TCP/IP 設定において、IP アドレスなどを設定する必要があります。IP アドレスについては、ネットワーク管理者にお問い合わせください。なお、82、83 ページに詳しい説明があります。

Windows95/98 の場合

1

[ネットワークコンピュータ] アイコンを右クリックし、 [プロパティ] を選びます。 [現在のネットワーク構成] に、 [TCP/IP] があることを確認します。



2

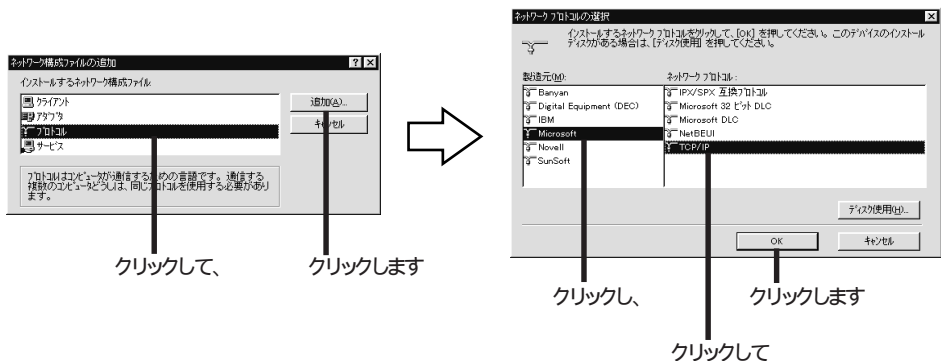
[TCP/IP] がない場合は、**追加** ボタンをクリックします。

[TCP/IP] がある場合は 設定の必要はありません。**キャンセル** ボタンをクリックし、21 ページ(スキャナサーバ)または 27 ページ(クライアント PC)に進んでください。

3

[プロトコル] を選択し、 **追加** ボタンをクリックします。 [製造元] で Microsoft、 [ネットワークプロトコル] で TCP/IP を選択し、 **OK** ボタンをクリックします。

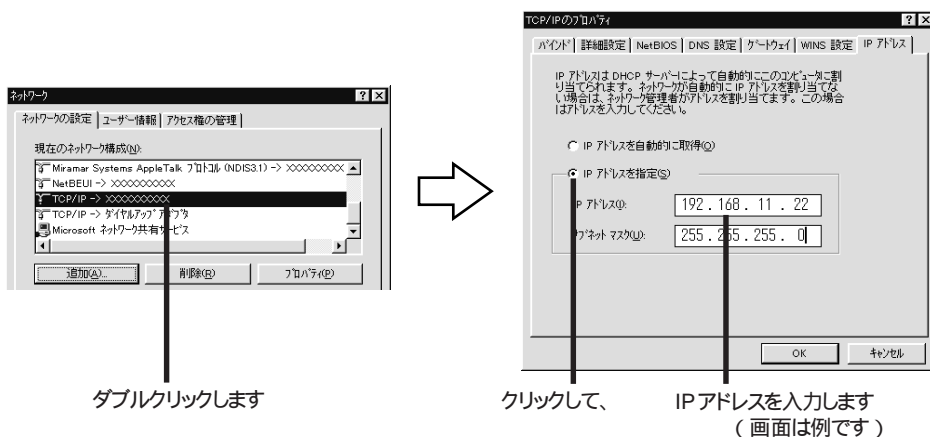
TCP/IP が追加されます。



4

追加された [TCP/IP] をダブルクリックします。 [IP アドレスを指定] を選び、 IP アドレスを入力します。

IP アドレスについては、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
他のアドレスは、ネットワーク環境に応じて設定してください。



5

OK ボタンをクリックします。 [ネットワーク] 画面に戻るので、 **OK** ボタンをクリックしてください。

これで TCP/IP 設定は終了です。しばらくすると [再起動しますか?] と表示されるので、 **はい** を選んでコンピュータを再起動してください。

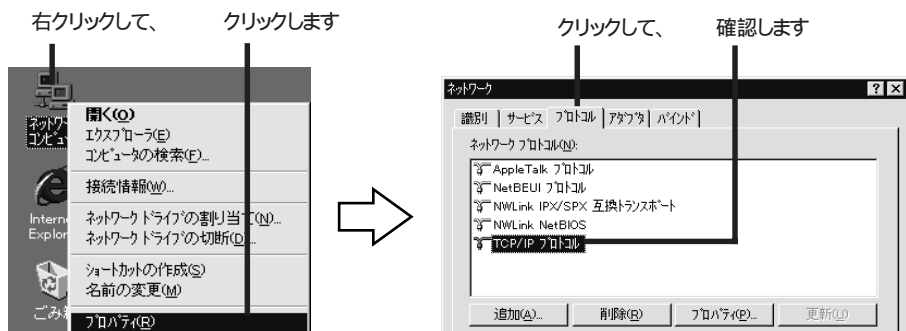
●●● 21(スキャナサーバ)または27ページ(クライアントPC)へ

WindowsNT4.0 の場合

WindowsNT4.0 (Server/Workstation) の CD-ROM が必要です。

1

[ネットワークコンピュータ]アイコンを右クリックし、[プロパティ]を選びます。[プロトコル]タブをクリックし、[ネットワークプロトコル]に[TCP/IPプロトコル]があることを確認します。



2

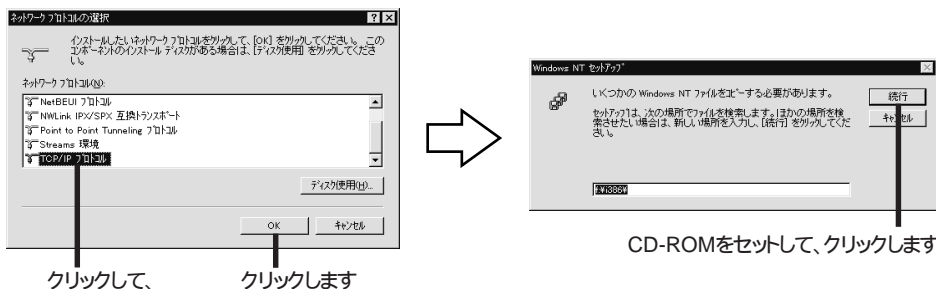
[TCP/IPプロトコル]がない場合は、**追加** ボタンをクリックします。

[TCP/IPプロトコル]がある場合は、設定の必要はありません。**キャンセル** ボタンをクリックし、21ページ(スキャナサーバ)または27ページ(クライアントPC)に進んでください。

3

[ネットワークプロトコル]でTCP/IPプロトコルを選択し、**OK** ボタンをクリックします。右の画面が表示されたら、WindowsNT4.0のCD-ROMをセットして、**続行** ボタンをクリックします。

右の画面は、CD-ROMドライブがFドライブの場合の例です。表示されたドライブ名が実際のドライブ名と異なる場合は、正しいドライブ名を入力してください。



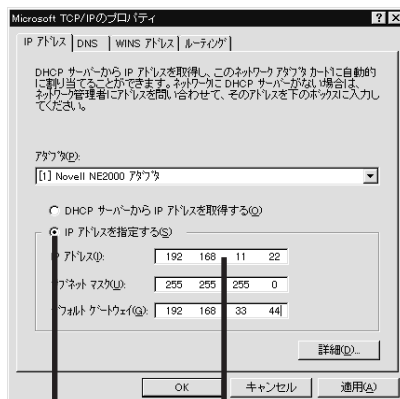
4

[ネットワーク] 画面に戻りますので、 **閉じる** ボタンをクリックします。右の画面が表示されますので、 [IP アドレスを指定する] を選び、IP アドレスを入力します。

IP アドレスについては、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
他のアドレスは、ネットワーク環境に応じて設定してください。



クリックします



クリックして、 IP アドレスを入力します
(画面は例です)

5

OK ボタンをクリックします。

これで TCP/IP 設定は終了です。しばらくすると [今すぐコンピュータを再起動しますか?] と表示されるので、 **はい** を選んでコンピュータを再起動してください。

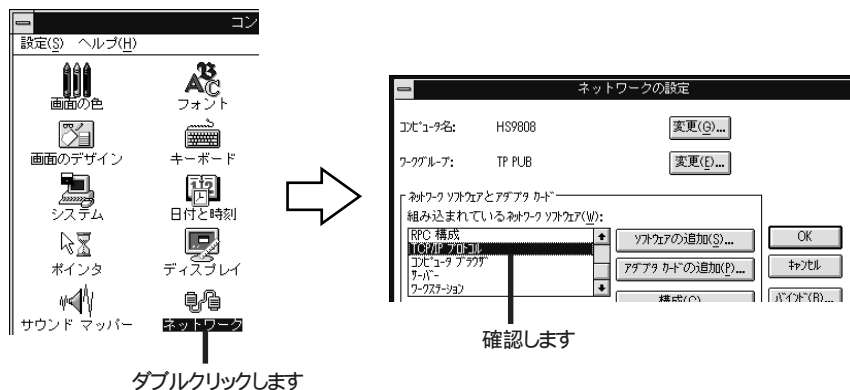
●●● 21(スキャナサーバ) または 27 ページ(クライアント PC) へ

WindowsNT3.51 の場合

WindowsNT3.51 の CD-ROM が必要です。

1

[コントロールパネル]の[ネットワーク]アイコンをダブルクリックします。 [組み込まれているネットワークソフトウェア]に、[TCP/IP プロトコル]があることを確認します。



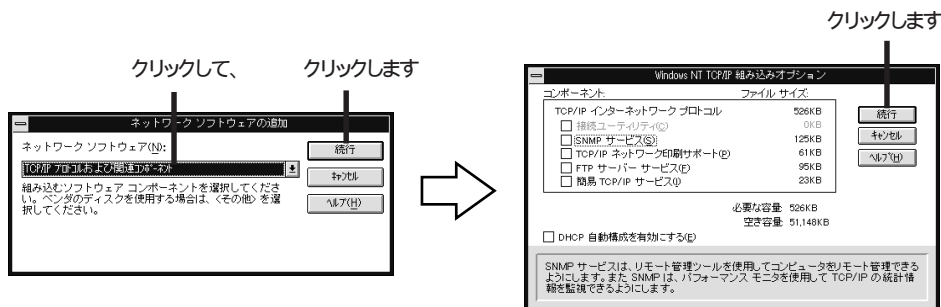
2

[TCP/IP プロトコル]がない場合は、**ソフトウェアの追加** ボタンをクリックします。

[TCP/IP プロトコル]がある場合は、設定の必要はありません。**キャンセル** ボタンをクリックし、21ページ(スキャナサーバ)または27ページ(クライアントPC)に進んでください。

3

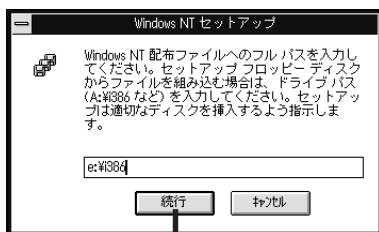
[TCP/IP プロトコルおよび関連コンポーネント]を選択し、**続行** ボタンをクリックします。右の画面が表示されたら、**続行** ボタンをクリックします。



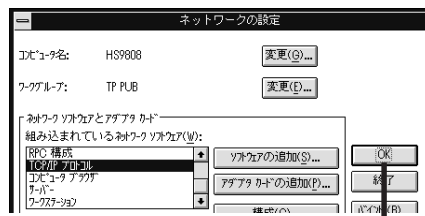
4

Windows NT 3.51の CD-ROMをセットし、**続行** ボタンをクリックします。[ネットワークの設定] 画面に戻りますので、**OK** ボタンをクリックします。

左の画面は、CD-ROMドライブがEドライブの例です。表示されたドライブ名が実際のドライブ名と異なる場合は、正しいドライブ名を入力してください。



CD-ROMをセットして、クリックします



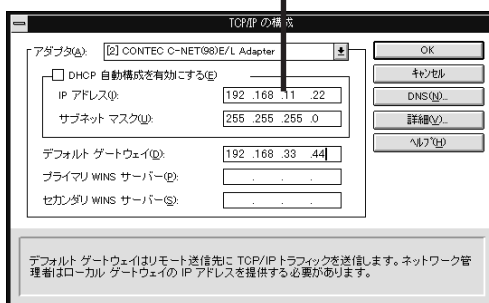
クリックします

5

[TCP/IP の構成] 画面が表示されるので、IP アドレスを入力します。

IP アドレスについては、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
他のアドレスは、ネットワーク環境に応じて設定してください。

IP アドレスを入力します(画面は例です)



6

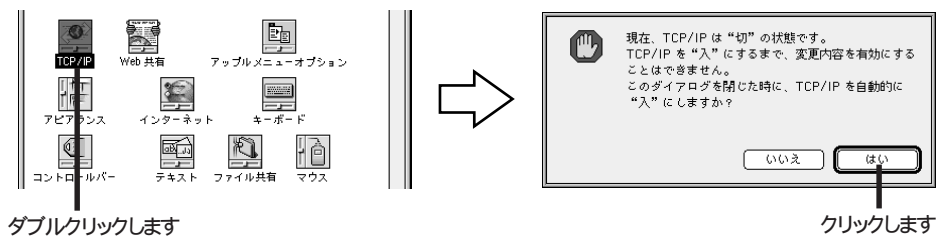
OK ボタンをクリックします。

これで TCP/IP 設定は終了です。しばらくすると [ネットワークの設定が変更されました] と表示されるので、**再起動する** を選んでコンピュータを再起動してください。

Macintosh の場合

1

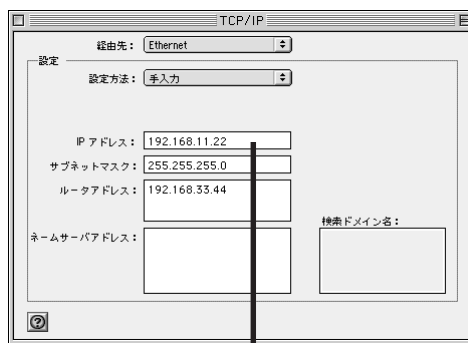
コントロールパネルの [TCP/IP] をダブルクリックして起動します。
このときに右の画面が表示されたら、**はい** ボタンをクリックしてください。



2

IP アドレスを入力します。

IP アドレスについては、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
他のアドレスは、ネットワーク環境に応じて設定してください。



3

クローズボックス(画面左上の)をクリックします。

これで IP アドレスの設定は終了です。[変更内容を現在の設定に保存しますか?] と表示されたら、**保存** ボタンをクリックしてください。

ソフトウェアのインストール (スキャナサーバ)

スキャナサーバに、スキャナをネットワークで共有するためのソフトウェア[EPSON Scan Server]などをインストールします。

1


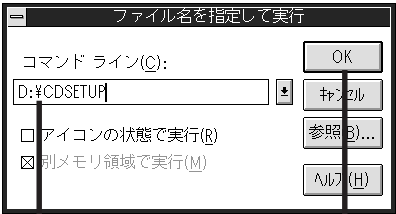
スキャナの電源をオンにし、次にスキャナサーバとして使用する PC を起動します。

必ず、この順番を守ってください。スキャナより先に PC の電源をオンにすると、スキャナが認識されません。

WindowsNTをお使いの場合は、administratorの権限でログオンしておいてください。

2

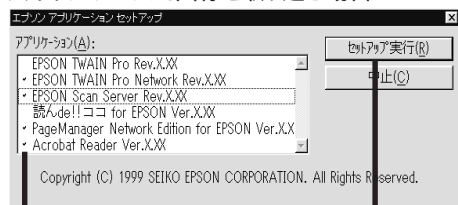
ES-8000ソフトウェア CD-ROM をセットします。

Windows95/98/NT4.0 の場合	WindowsNT3.51 の場合
<p>ソフトウェア CD-ROM をセットすると、しばらくしてから以下の画面が自動的に表示されます。表示されたら、[ソフトウェアのインストール] をダブルクリックします。</p> <p>ダブルクリックします</p> 	<ol style="list-style-type: none">1 プログラムマネージャの [アイコン] メニューから [ファイル名を指定して実行] を選びます。2 CD-ROM のドライブ名と実行コマンド (CDSETUP) を半角で入力し、OK ボタンをクリックします。  <p>入力して(画面はDドライブの例)、クリックします</p>

3

インストールするソフトウェアの名称をチェックし(下表参照)、**セットアップ実行** ボタンをクリックしてインストールを実行します。リスト内で名称がチェック(✓)されているソフトウェアがインストールされます。リスト内の名称をクリックするとチェックをオン/オフできます。必要なソフトウェア名称のみチェックしてください。

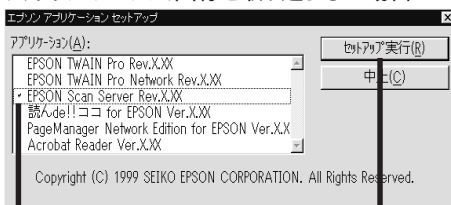
スキャナサーバで画像を取り込む場合



必要なソフトウェア名を
チェックして、

クリックします

スキャナサーバで画像を取り込まない場合



EPSON Scan Serverのみ
チェックして、

クリックします

ソフトウェア	説明
EPSON Scan Server	スキャナを共有するために必要
EPSON TWAIN Pro Network	スキャナサーバで、スキャナから画像を取り込む場合に必要
PageManager Network Edition	EPSON TWAIN Pro Network を起動するために必要な TWAIN 対応ソフト
Acrobat Reader	PageManager Network Edition の取扱説明書 (PDF ファイル) を閲覧するために必要
EPSON TWAIN Pro	不要 (Windows95/NT の場合はチェックされていますので、チェックを外してください)
その他のソフトウェア	必要に応じてインストールしてください

インストール手順の参照先は次の通りです。

EPSON Scan Server(Windows98) : 次ページ

EPSON Scan Server(Windows95/NT) : 25 ページ

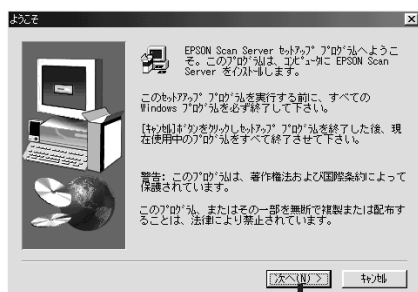
EPSON Scan Server 以外のソフトウェア : 29 ページ以降

Windows98 でのインストール

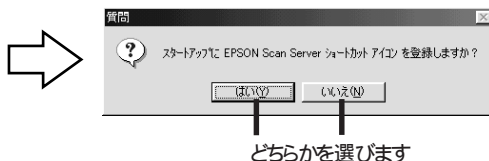
1

最初に左の画面が表示されるので、**次へ** ボタンをクリックします。インストールが終了すると右の画面が表示されるので、どちらかを選びます。

右の画面で**はい**を選ぶと、EPSON Scan ServerがWindowsのスタートアップに登録されます。そのため、スキャナサーバ(Windows)を起動するとEPSON Scan Serverも自動的に起動し、常時スキャナを共有できる状態になります。



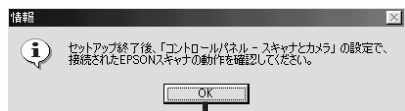
クリックします



どちらかを選びます

2

左の画面が表示されたら、**OK** ボタンをクリックします。右の画面が表示されるので、**OK** ボタンをクリックしてください。



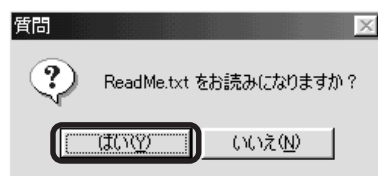
クリックします



クリックします

3

次の画面が表示されたら、**はい** ボタンをクリックしてReadmeファイルをお読みください。



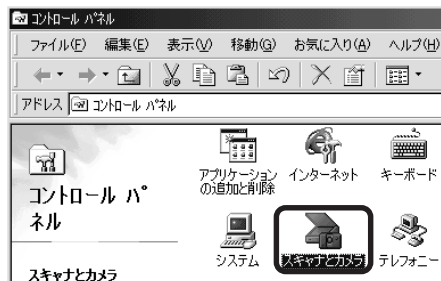
これでインストールは終了です。次に、スキャナの接続を確認します。なお、インストールによって登録される内容について、40ページで説明しています。必要に応じてご覧ください。

接続の確認

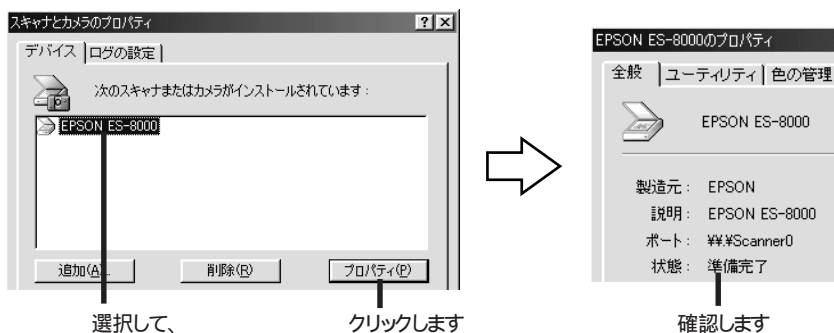
1 **スタート** ボタンをクリックします。[**設定**] にカーソルを合わせ、[**コントロールパネル**] をクリックします。

2 [**スキャナとカメラ**] アイコンをダブルクリックします。

[**スキャナとカメラのプロパティ**] 画面が表示されます。



3 [**EPSON ES-8000**] を選択して、[**プロパティ**] ボタンをクリックします。 [**全般**] 画面の [**状態**] の表示を確認します。



[**準備完了**] : スキャナが正しく接続されています。

[**使用不可**] : スキャナとの接続、または SCSI に関する設定が正しくありません。
 または この場合はさまざまな原因が考えられます。61 ページの [**スキャナが認識されない**] を参照して対処してください。

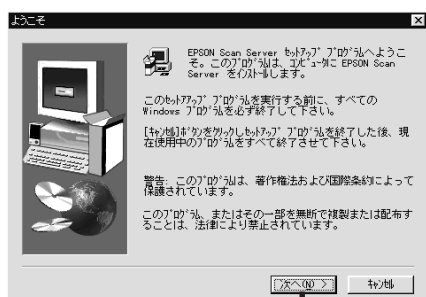
4 準備完了になっていたら、[**OK**] ボタンをクリックし、コントロールパネルを閉じます。

Windows95/NT でのインストール

1

最初に左の画面が表示されるので、**次へ** ボタンをクリックします。インストールが終了すると右の画面が表示されるので、どちらかを選びます。

右の画面で**はい** を選ぶと、EPSON Scan ServerがWindowsのスタートアップに登録されます。そのため、スキャナサーバ(Windows)を起動するとEPSON Scan Serverも自動的に起動し、常時スキャナを共有できる状態になります。



クリックします



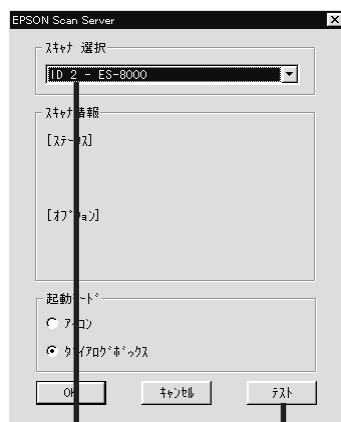
どちらかを選びます

2

次へ ボタンをクリックします。右の画面が表示されたら、[スキャナ選択]項目に[ID X-ES-8000]と表示されていることを確認し、**テスト** ボタンをクリックします。



クリックします



確認して、

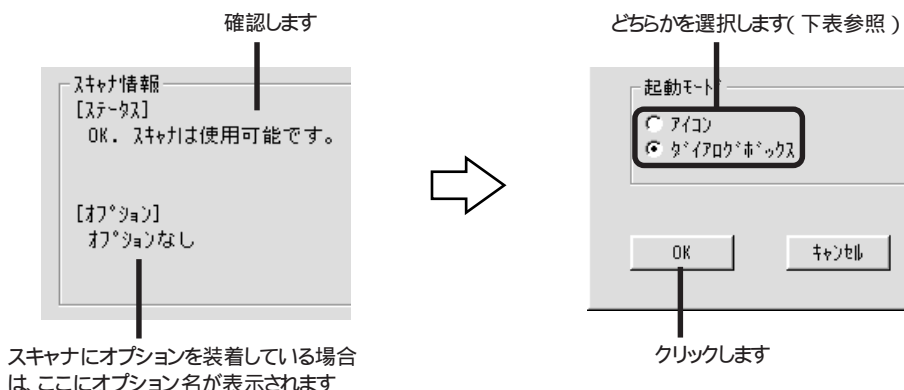
クリックします

[スキャナ選択]項目にスキャナの名称が表示されない場合は、さまざまな原因が考えられます。61ページの[スキャナが認識されない]を参照して対処してください。

3

左のメッセージが表示されれば、接続は正常です。続いて、EPSON Scan Serverの起動モードを設定します。どちらかのモードを選択し、**OK** ボタンをクリックします。

左のメッセージが表示されない場合は、さまざまな原因が考えられます。61ページの [スキャナが認識されない] を参照して対処してください。

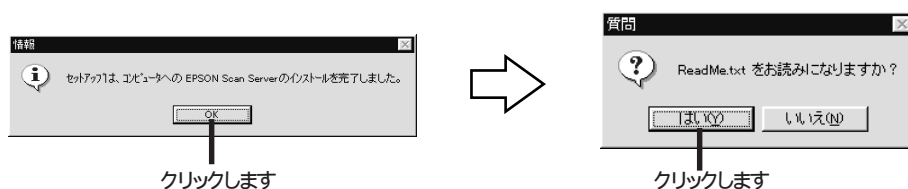


アイコンモード	ダイアログボックスモード
<p>Windows95/98/NT4.0 WindowsNT3.51</p> <p>EPSON Scan Server</p> <p>EPSON Scan Server を起動すると、アイコン表示されるモードです。このモードでは、スキャナの使用状態をアイコンの変化により表します (WindowsNT3.51 を除く)</p>	<p>EPSON Scan Server を起動すると、ダイアログボックスが表示されるモードです。このモードでは、スキャナの使用状態をメッセージで表示します。</p>

EPSON Scan Server の起動モードは、インストール後も切り替え可能です。

4

OK ボタンをクリックします。右の画面が表示されたら、**はい** ボタンをクリックして Readme ファイルをお読みください。



これでインストールは終了です。なお、インストールによって登録される内容について、40 ページで説明しています。必要に応じてご覧ください。

ソフトウェアのインストール(クライアントPC)

クライアントPCに、スキャナを使用するためのソフトウェア[EPSON TWAIN Pro Network]およびTWAIN対応ソフト(PageManager Network Editionなど)をインストールします。

スキャナサーバ側の準備

EPSON TWAIN Pro Network をインストール後、スキャナ(サーバ)と通信して接続の設定とテストを行います。そのため、EPSON TWAIN Pro Network をインストールする前に、スキャナサーバ側で次の準備をしておいてください。

1

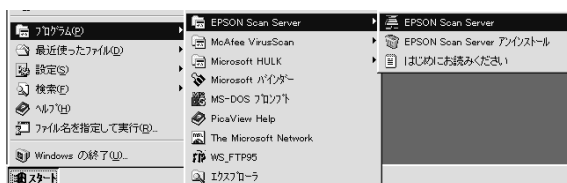
スキャナの電源をオンにし、次にスキャナサーバを起動します。

必ず、この順番を守ってください。スキャナより先にスキャナサーバの電源をオンにすると、スキャナが認識されません。

2

EPSON Scan Serverを起動し、エラーが出ないことを確認します。



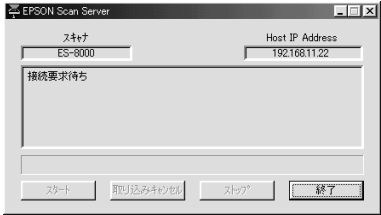
Windows95/98/NT4.0



WindowsNT3.51



以下の画面が表示されれば正常です。EPSON Scan Server は、起動したままにしておいてください。

アイコンモードの場合	ダイアログボックスモードの場合
<p>Windows95/98/NT4.0</p>  <p>WindowsNT3.51</p> 	 <p>EPSON Scan Server</p> <p>スキャナ: ES-8000 Host IP Address: 192.168.11.22</p> <p>接続要求待ち</p> <p>スタート 取り込み中の停止 ストップ 終了</p>

これでスキャナサーバ側の準備は終了です。


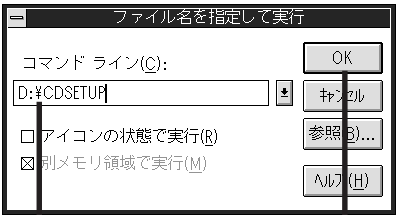
引き続き、クライアントPCにソフトウェアをインストールしてください。

Windows の場合 次ページへ

Macintosh の場合 36 ページへ

Windowsでのインストール

- 1** クライアントPCを起動し、ES-8000ソフトウェアCD-ROMをセットします。

Windows95/98/NT4.0 の場合	WindowsNT3.5.1 の場合
<p>ソフトウェア CD-ROM をセットすると、しばらくしてから以下の画面が自動的に表示されます。表示されたら、[ソフトウェアのインストール] をダブルクリックします。</p> <p>ダブルクリックします</p> 	<p>1 プログラムマネージャの [アイコン] メニューから [ファイル名を指定して実行] を選びます。</p> <p>2 CD-ROM のドライブ名と実行コマンド (CDSETUP) を半角で入力し、OK ボタンをクリックします。</p>  <p>入力して(画面はDドライブの例)、クリックします</p>

- 2** インストールするソフトウェアの名称をチェックし(次ページ参照)、**セットアップ実行** ボタンをクリックしてインストールを実行します。

リスト内で名称がチェック(✓)されているソフトウェアがインストールされます。リスト内の名称をクリックするとチェックをオン/オフできます。必要なソフトウェア名称のみチェックしてください。



ソフトウェア	説明
EPSON TWAIN Pro Network	スキャナを使用するために必要
PageManager Network Edition	EPSON TWAIN Pro Network を起動するために必要な TWAIN 対応ソフト
Acrobat Reader	PageManager Network Edition の取扱説明書 (PDF ファイル) を閲覧するために必要
EPSON TWAIN Pro	不要 (Windows95/NT の場合はチェックされていますので、チェックを外してください)
EPSON Scan Server	不要
その他のソフトウェア	必要に応じてインストールしてください

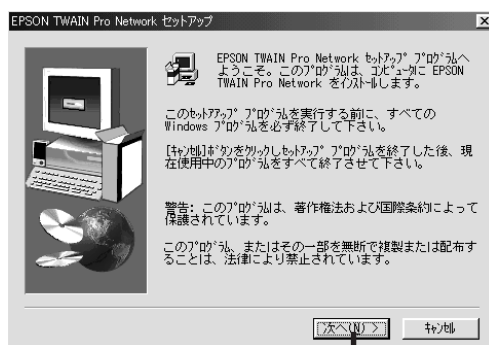
EPSON TWAIN Pro Network のインストール

インストール前の確認事項

インストールをはじめる前に、スキャナサーバのIPアドレスを確認しておいてください(スキャナサーバの所有者またはネットワーク管理者にお問い合わせください)。IPアドレスとは、ネットワーク上で機器を識別するための識別子のことです。詳しくは 82、83 ページをご覧ください。

1

最初に次の画面が表示されますので、**次へ** ボタンをクリックします。インストールがはじまります。

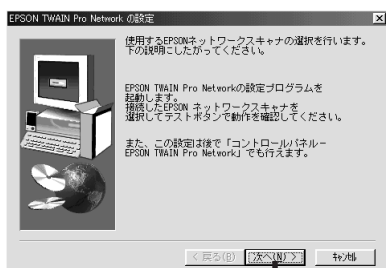


クリックします

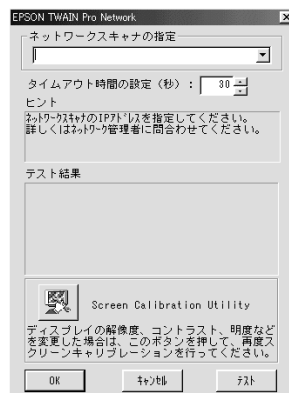
2

EPSON TWAIN Pro Networkのインストールが終了すると左の画面が表示されますので、**次へ** ボタンをクリックします。

[EPSON TWAIN Pro Network] 画面(右の画面)が表示されます。



クリックします



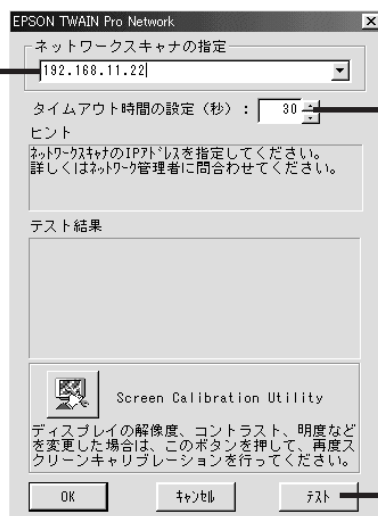
この画面では、スキャナの接続設定とテストを行います。

3

スキャナサーバのIP アドレスを入力し、**テスト** ボタンをクリックします。

IPアドレスについては、スキャナサーバの所有者またはネットワーク管理者にお問い合わせください。

入力して、
(画面は例です)



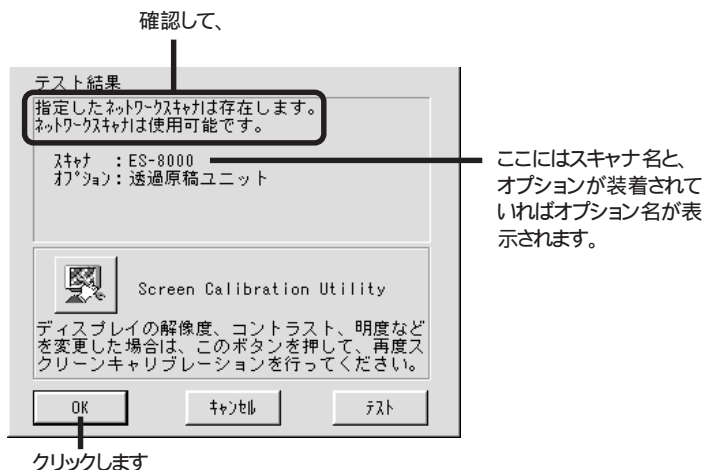
この設定は、通常は変更しないでください。

クリックします

4

次のメッセージが表示されることを確認して、**OK** ボタンをクリックします。

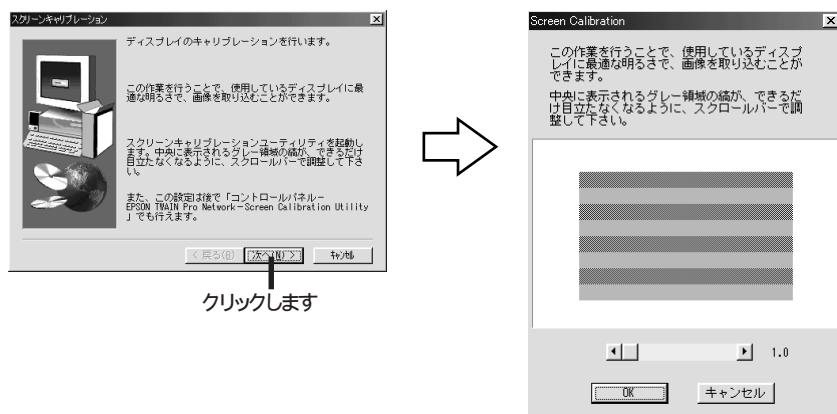
違うメッセージが表示される場合は、さまざまな原因が考えられます。68ページを参照して対処してください。



5

左の画面が表示されたら、**次へ** ボタンをクリックします。

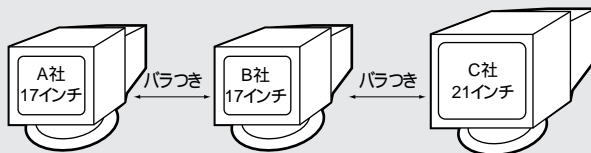
[Screen Calibration] 画面(右の画面)が表示されます。



この画面では、画像をお使いのディスプレイに合わせて最適な明るさで取り込めるよう、ディスプレイの明暗(ガンマ値)の設定を読み取ります。これをスクリーンキャリブレーションと言います。



ディスプレイはメーカーや型番によって、明るさ・コントラスト(明暗の差)が異なります。(ガンマ値の設定にバラつきがあります)



スクリーンキャリブレーションを行うことで、画像をお使いのディスプレイに合わせて最適な明るさで取り込めるようになります。

6

スクロールバーをグレーの横縞が一番目立たない位置に動かし、**OK** ボタンをクリックします。

ディスプレイから少し目を離して見ます。厳密には横縞は一致しませんので、一番目立たなくなる位置を探してください。



設定は記憶されますので、ディスプレイの変更などをしない限り、設定し直す必要はありません。

7

[インストールが終了しました]と表示されたら、**OK** ボタンをクリックしてください。

これでEPSON TWAIN Pro Networkのインストールは終了です。
なお、インストールによって登録される内容について、41ページで説明しています。
必要に応じてご覧ください。

PageManager Network Editionのインストール

1

PageManager Network Editionのインストーラが起動したら、画面の指示に従ってインストールを進めてください。

詳しくは、別冊 [付属のソフトウェアのご案内] をご覧ください。

2

インストールが終了したら、クライアントPCを再起動してください。

PageManager Network Editionの設定 (Windowsのみ)

PageManager Network Editionを使用して取り込んだ画像をサーバや他のクライアントPCなどに保存する場合は、以下の手順で保存先のフォルダに接続してください。



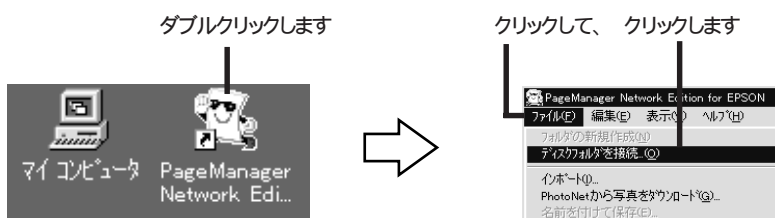
ポイント

保存先のフォルダに接続するには、保存先でアクセス権が設定されていることが必要です。ネットワーク管理者や保存先のPCの所有者にご相談ください。

以下の手順の途中でログイン画面が表示された場合は、ユーザー名とパスワードを入力してログインしてください。

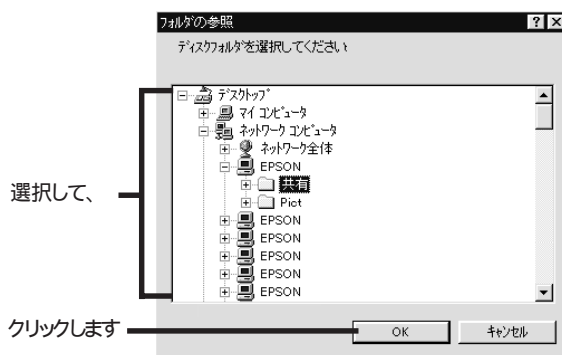
1

PageManager Network Editionを起動します。 [ファイル]メニューから [ディスクフォルダを接続] を選びます。



2

ネットワークパスの一覧が表示されるので、保存先のPCとフォルダを選び、 **OK** ボタンをクリックします。



[My PageManager]の下に、指定したPC名とフォルダ名が追加(接続)されます。

また、そのフォルダに画像が保存されている場合は、画像がサムネイル(小画面)表示されます。



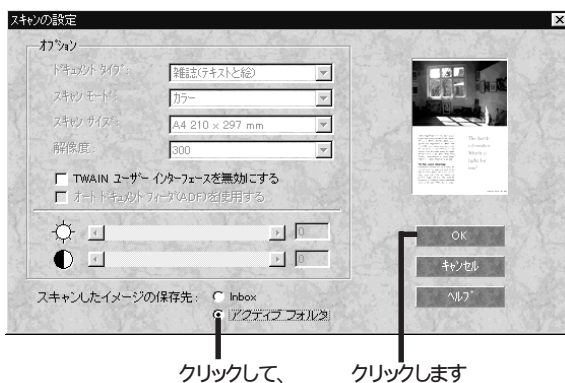
3

[ファイル]メニューから[スキャンの設定]を選びます。



4

[スキャンしたイメージの保存先]で[アクティブフォルダ]をチェックして、**OK** ボタンをクリックします。

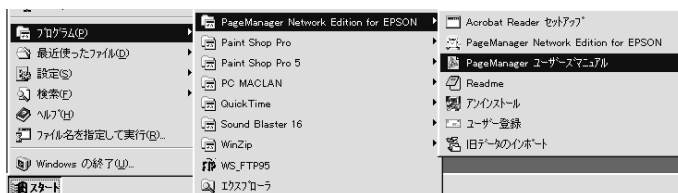


これでフォルダの接続は終了です。

以上の設定により、PageManager Network Edition から EPSON TWAIN Pro Network を使用して画像を取り込むと、現在接続している(開かれている)フォルダに自動的に保存されるようになります。

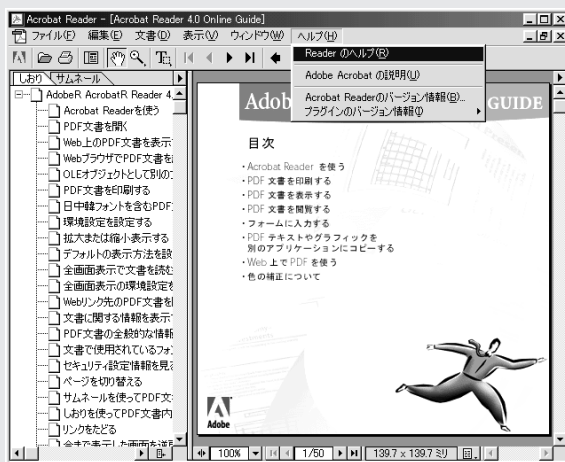
PageManager Network Edition の使用方法について

PageManager Network Edition の詳しい使用方法については、PageManager Network Edition の取扱説明書(PDF ファイル)をご覧ください。



PDF ファイルを閲覧するには、Acrobat Reader 3.0J以上が必要です。お持ちでない場合は、ES-8000ソフトウェア CD-ROMからインストールしてください。

PDFファイルの使用方法については、Acrobat Readerのヘルプをご覧ください。ヘルプを見るには、[ヘルプ]メニューから [Reader のヘルプ] を選びます (Acrobat Reader 4.0の場合)。



お断り

PageManager Network Edition は、NewSoft 社の製品です。操作上の不明点については、ニューソフトジャパンサポートセンターにお問い合わせください。連絡先は別冊 [付属のソフトウェアのご案内] に記載されています。

Macintosh でのインストール

ソフトウェアをインストールする時は、アンチウイルスソフトなどの、起動中のすべてのアプリケーションを閉じておいてください。アプリケーションが起動していると、エラーが出てインストールが正常終了しない場合があります。

インストール前の確認事項

インストールをはじめる前に、スキャナサーバのIPアドレスを確認しておいてください(スキャナサーバの所有者またはネットワーク管理者にお問い合わせください)。IPアドレスとは、ネットワーク上で機器を識別するための識別子のことです。詳しくは82、83ページをご覧ください。

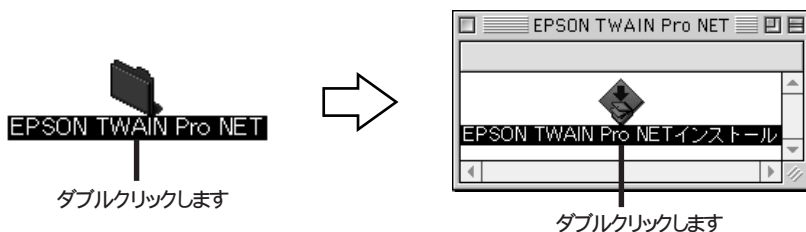
1

Macintoshを起動した後、ES-8000ソフトウェアCD-ROMをセットします。

EPSON TWAIN Pro Network のインストール

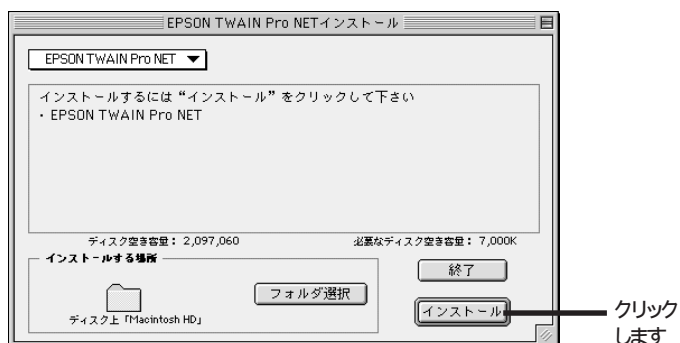
2

[EPSON TWAIN Pro NET]フォルダをダブルクリックして開きます。 [EPSON TWAIN Pro NETインストール]アイコンをダブルクリックしてインストーラを起動します。



3

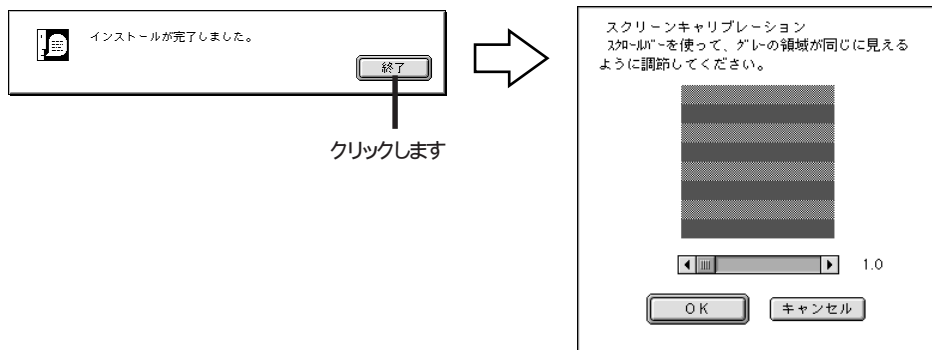
インストール ボタンをクリックしてインストールを実行します。



4

次の画面が表示されたら、**終了** ボタンをクリックします。

[スクリーンキャリブレーション]画面(右の画面)が表示されます。



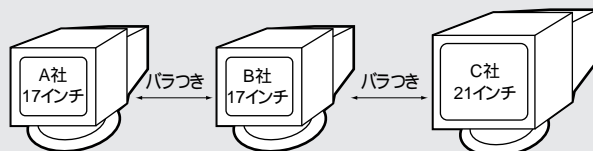
クリックします

この画面では、画像をお使いのディスプレイに合わせて最適な明るさで取り込めるよう、ディスプレイの明暗の設定を読み取ります。これをスクリーンキャリブレーションと言います。



ポイント

ディスプレイはメーカーや型番によって、明るさ・コントラスト(明暗の差)が異なります。



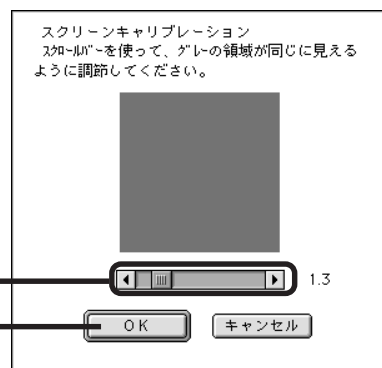
スクリーンキャリブレーションを行うことで、画像をお使いのディスプレイに合わせて最適な明るさで取り込めるようになります。

5

スクロールバーをグレーの横縞が一番目立たない位置に動かし、**OK** ボタンをクリックします。

ディスプレイから少し目を離して見ます。厳密には横縞は一致しませんので、一番目立たなくなる位置を探してください。

スクロールバーで調整し、
クリックします



設定は記憶されますので、ディスプレイの変更などをしない限り、設定し直す必要はありません。

次に、スキャナの接続設定とテストを行います。

6

スキャナサーバのIPアドレスを入力し、 **テスト** ボタンをクリックします。

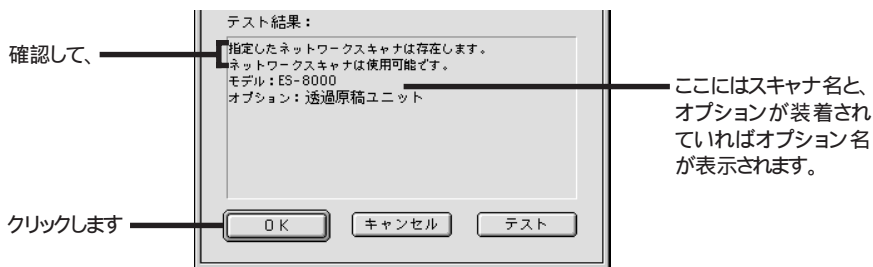
IPアドレスについては、スキャナサーバの所有者またはネットワーク管理者にお問い合わせください。



7

次のメッセージが表示されることを確認して、 **OK** ボタンをクリックします。

違うメッセージが表示される場合は、さまざまな原因が考えられます。68ページを参照して対処してください。



これでEPSON TWAIN Pro Networkのインストールは終了です。
なお、インストールによって登録される内容について、42ページで説明しています。
必要に応じてご覧ください。

付属のソフトウェアのインストール

1

インストールするソフトウェアのフォルダをダブルクリックして開きます。



ポイント

フォルダの中に [はじめにお読みください] ファイルがある場合は、そのファイルをダブルクリックし、内容をお読みください。インストールや使用上のご注意が書かれています。

2

インストーラのアイコンをダブルクリックし、インストーラを起動します。インストーラがない場合は、ソフト本体のアイコンを Macintosh HD などにドラッグしてコピーしてください。

3

インストール や **OK** などのボタンをクリックしてインストールを実行します。

この後は、画面の指示に従ってインストールを進めてください。付属のソフトウェアのインストールで不明なことがありましたら、別冊 [付属のソフトウェアのご案内] をご覧いただくか、または各ソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

4

複数のソフトウェアをインストールする場合は、それぞれ ① ~ ③ の操作を繰り返します。

5

インストールが終了したら、Macintosh を再起動してください。

インストールによって登録される内容

EPSON Scan Server

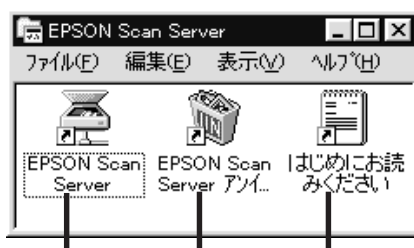
コントロールパネル (Windows95/NT)

[EPSON Scan Server] アイコンが登録されます。

[EPSON Scan Server] では、使用するスキャナの選択と EPSON Scan Server の起動モードの設定ができます (25 ページの ② ~ ③)。



[EPSON Scan Server] グループ



EPSON Scan Server

EPSON Scan Server です。詳しくは 44 ページをご覧ください。

EPSON Scan Server アンインストール

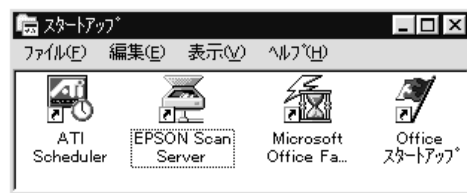
EPSON Scan Server を削除するためのユーティリティです。削除の仕方については、77 ページで説明しています。

はじめにお読みください

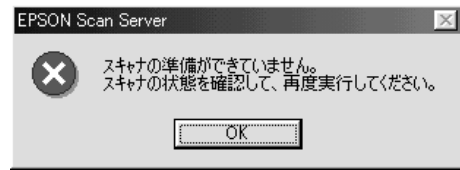
EPSON Scan Server の使用上のご注意などが記載されています。必ずお読みください。

スタートアップ

23 ページまたは 25 ページ ① の右側の画面で **はい** を選んだ場合は、EPSON Scan Server のショートカットが Windows のスタートアップに登録されます。



スキャナサーバの起動時にスキャナの電源がオフになっていたり、スキャナが接続されていない場合は、EPSON Scan Serverが右のメッセージ画面を表示します。この場合は、66ページを参照して対処してください。



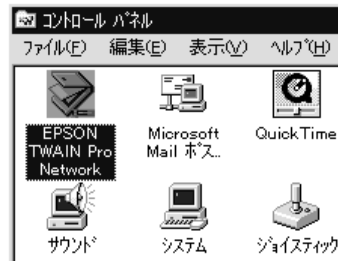
EPSON TWAIN Pro Network

Windows

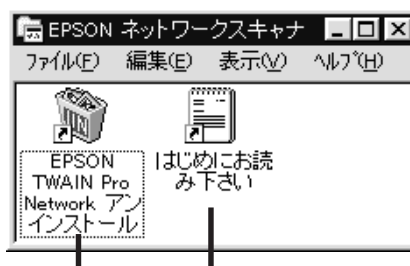
コントロールパネル

[EPSON TWAIN Pro Network] アイコンが登録されます。

[EPSON TWAIN Pro Network] では、スキャナの接続設定(30ページの③ ~ ④)および、スクリーンキャリブレーション(32ページの⑥)ができます。



[EPSON ネットワークスキャナ] グループ



EPSON TWAIN Pro Network アンインストール

EPSON TWAIN Pro Network を削除するためのユーティリティです。削除の仕方については、77ページをご覧ください。

はじめにお読みください

EPSON TWAIN Pro Network 使用上のご注意が書かれています。必ずお読みください。

Macintosh

コントロールパネル

[EPSON TWAIN Pro NET] アイコンが登録されます。

[EPSON TWAIN Pro NET]では、スキャナの接続設定(38 ページの⑥ ~ ⑦)ができます。



[EPSON ネットワークスキャナ] グループ



EPSON Screen Calibration(エプソン スクリーン キャリブレーション)
ディスプレイの明暗を読み取るためのユーティリティです(37 ページの⑤)。

はじめにお読みください

EPSON TWAIN Pro Network 使用上のご注意が書かれています。必ずお読みください。

ネットワーク経由での取り込み方

ここでは、ネットワーク経由での取り込み手順を説明しています。

EPSON Scan Server の起動	P.44
EPSON Scan Server の機能説明	P.45
EPSON TWAIN Pro Network の起動	P.49
簡単な取り込み方	P.52

EPSON Scan Server の起動

まず、スキャナサーバでEPSON Scan Serverを起動します。

1

スキャナの電源をオンにし、次にスキャナサーバを起動します。

必ず、この順番を守ってください。スキャナより先にスキャナサーバの電源をオンにすると、スキャナが認識されません。

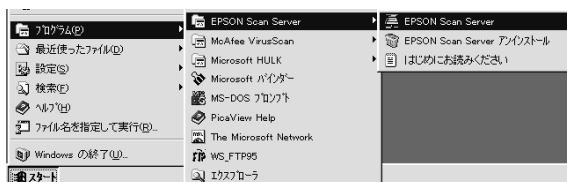
2

スキャナに原稿をセットします。

3

EPSON Scan Serverを起動します。

Windows95/98/NT4.0

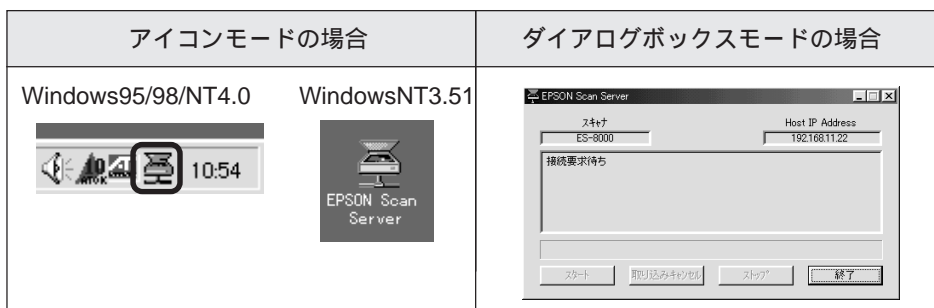


WindowsNT3.51



4

次の画面が表示されたら、スキャナを共有できる状態になります。



上の画面が表示されずにエラーメッセージが表示された場合は、さまざまな原因が考えられます。64 ページの [EPSON Scan Server 起動時のエラー] を参照して対処してください。

EPSON Scan Server の機能説明

アイコンモードの機能説明

状態表示について (WindowsNT3.51 を除く)

クライアントがスキャナに接続している時(EPSON TWAIN Pro Networkを起動中)は、アイコンの上に赤い矢印が表示されます。



ダイアログボックス表示の仕方

アイコンをダブルクリックするとダイアログボックスで表示されます(起動モードは変わりません)。

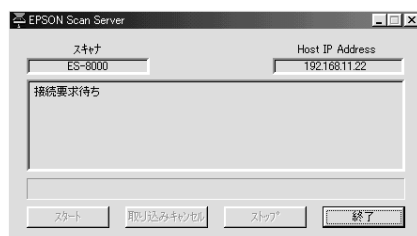
Windows95/98/NT4.0 WindowsNT3.51



ダブルクリックします



ダブルクリックします



各種操作方法

アイコンを右クリック(WindowsNT3.51ではクリック)するとメニューが表示されます。



スタート (WindowsNT3.51を除く)

取り込みを開始します。赤い矢印が表示されている(接続あり)状態のときに有効です。

ストップ (WindowsNT3.51を除く)

ネットワーク接続を切断します。クライアントが取り込み中の場合は、取り込みを中止してネットワーク接続を切断します。赤い矢印が表示されている(接続あり)状態のときに有効です。

取り込みキャンセル (WindowsNT3.51を除く)

取り込みをキャンセルします。ネットワーク接続は維持されます。クライアントが取り込み中にのみ、有効になります。

アイコンで起動

EPSON Scan Serverの起動モードを切り替えます。クリックして左に✓マークを付けるとアイコンモード、再度クリックして✓マークを外すとダイアログボックスモードに切り替わります。切り替えは次回の起動から有効になります。

終了 (WindowsNT3.51では“閉じる”)

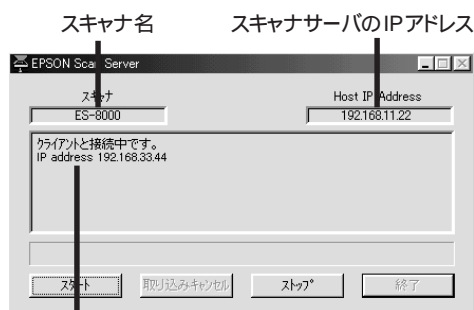
EPSON Scan Serverを終了します。赤い矢印が表示されていない(接続なし)状態のときに有効です。

EPSON Scan Serverについて

EPSON Scan Serverのバージョンを表示します。

ダイアログボックスモードの機能説明

ダイアログボックスモードでは、各種情報が画面上に表示されます。



現在の状態

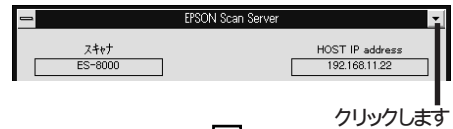
アイコン表示の仕方

最小化またはアイコン化ボタンをクリックすると、アイコン表示になります(起動モードは変わりません)。

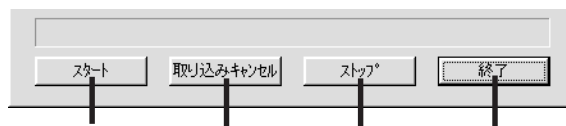
Windows95/98/NT4.0



WindowsNT3.51



各種操作方法



スタート

取り込みを開始します。クライアントと接続中に有効です。

取り込みキャンセル

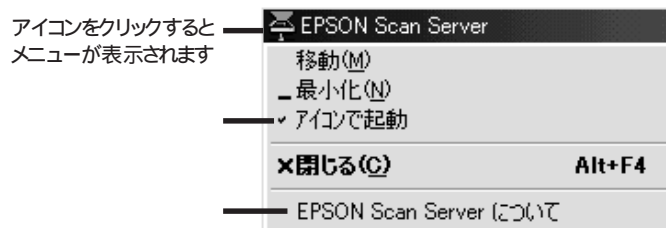
取り込みをキャンセルします。ネットワーク接続は維持されます。クライアントが取り込み中にのみ、有効になります。

ストップ

ネットワーク接続を切断します。クライアントが取り込み中の場合は、取り込みを中止してネットワーク接続を切断します。クライアントと接続中に有効です。

終了

EPSON Scan Server を終了します。接続要求待ち状態のときに有効です。



アイコンで起動

EPSON Scan Server の起動モードを切り替えます。クリックして左に✓マークを付けるとアイコンモード、再度クリックして✓マークを外すとダイアログボックスモードに切り替わります。切り替えは次回の起動から有効になります。

EPSON Scan Serverについて

EPSON Scan Server のバージョンを表示します。

EPSON TWAIN Pro Network の起動



ポイント

ネットワーク経由で取り込む際のご注意

ネットワークの負荷について

取り込みの条件によっては大きな画像データがネットワークを流れますので、ネットワークの負荷が大きくなります。そのため、不必要に解像度を上げない・大きな画像データを取り込むときはネットワークのユーザ数が少ない時に行うなどの配慮をしてください。

EPSON TWAIN Pro Network起動時のご注意

次の状態ではEPSON TWAIN Pro Networkは起動できませんのでご注意ください。

- ・ スキャナおよびスキャナサーバの準備ができていない場合
- ・ 他の人がスキャナを使用中の場合

また、EPSON TWAIN Pro Networkを起動したまま放置すると、他の人がスキャナを使用できませんのでご注意ください(この場合、約15分でEPSON TWAIN Pro Networkが強制終了されます)。

ダイアルアップ接続時のご注意

Windows95/98でインターネットにダイアルアップ接続している場合、Internet Explorerの使用中にEPSON TWAIN Pro Networkを起動すると[スキャナが見つかりません]などと表示されて接続できない場合があります。この場合は、Internet Explorerを[LANを使用してインターネットに接続]するように設定してください。

手順は次の通りです(以下はInternet Explorer4.0での例)。

1. Internet Explorerを起動し、[表示]メニューから[インターネットオプション]を選びます。
2. [接続]タブをクリックし、[LANを使用してインターネットに接続]をチェックします。
3. [OK]ボタンをクリックします。

ただしこの場合、Internet Explorerのアイコンをダブルクリックしてもインターネットに接続できません。必要に応じて、設定を元に戻してください。

1

クライアントPCを起動し、TWAIN対応ソフトを起動します。

付属のソフトウェアをお使いください。



ポイント

付属のOCR(光学文字認識)ソフトを使用して取り込む方へ

付属のOCRソフトからの取り込みでは、EPSON TWAIN Pro Networkを使わず、文字原稿の取り込みに適したOCRソフト独自の取込設定画面で取り込むことができます。付属のOCRソフトでの取り込み手順や設定方法については、OCRソフトの取扱説明書をご覧ください。

オートドキュメントフィーダ(ADF)を使用して取り込む方へ

ADFから取り込む場合は、必ず、ADFに付属の取扱説明書も併せてお読みください。

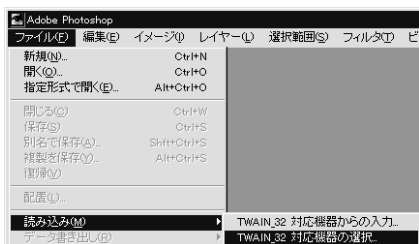
2

TWAIN対応ソフトで、起動するTWAINデータソース[EPSON TWAIN Pro Network]を選びます。

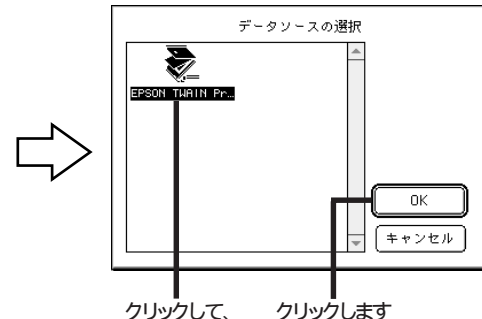
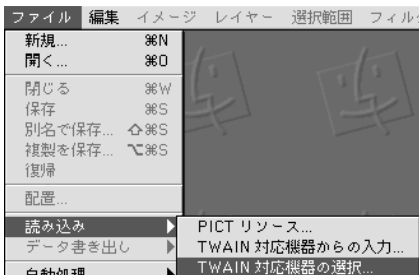
付属のソフトウェアでの選択方法については、別冊 [付属のソフトウェアのご案内] をご覧ください。

< Adobe Photoshop 5.0J での例 >

Windows



Macintosh



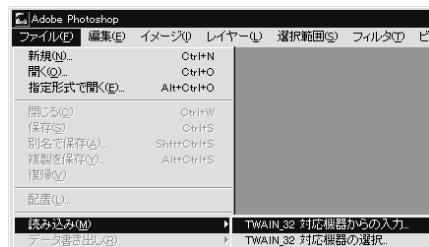
3

TWAIN対応ソフトで、EPSON TWAIN Pro Networkを起動します。

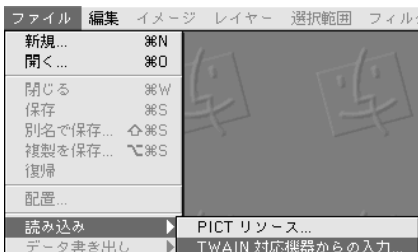
付属のソフトウェアでの起動方法については、別冊 [付属のソフトウェアのご案内] をご覧ください。

< Adobe Photoshop 5.0J での例 >

Windows



Macintosh



4

EPSON TWAIN Pro Networkを起動すると、スタート画面が数秒表示された後、EPSON TWAIN Pro Network画面が表示されます。

スタート画面は約2秒間表示されますが、その間にスタート画面をクリックすると、すぐにEPSON TWAIN Pro Network画面に切り替わります。

[スタート]画面



[EPSON TWAIN Pro Network]画面



上の画面が表示されずに、エラーメッセージが表示された場合は、69ページを参照して対処してください。

EPSON TWAIN Pro Networkは、Windows、Macintoshともに同じ手順で操作できます。以降の説明でのEPSON TWAIN Pro Networkの画面は、Windowsでのものです。

簡単な取り込み方

スキャナの操作に不慣れな方は、以下の説明を参照して、まず取り込んでみてください。本格的に取り込みを行う方は、EPSON TWAIN Pro取扱説明書(34ページ)をご覧ください。

1

原稿種、イメージタイプ、出力機器などを設定します。

■部は初期設定です。

原稿種：

スキャナにオプションを装着していない場合は設定不要です(グレー表示されます)。オプションを使って原稿を取り込むかどうかを選びます。選択肢は次の通りです。

■ 原稿台

ADF - XX(XXは片面/両面)

透過原稿ユニット - XX(XXはネガ/ポジ)

オプションを装着していても、スキャナの原稿台(ガラス面)にセットした反射原稿(紙などの光を反射する原稿)を取り込むときは、[原稿台]を選択します。

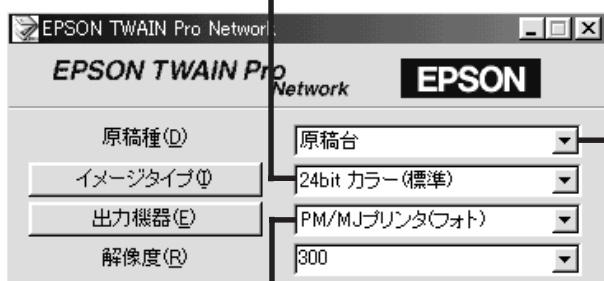
イメージタイプ：

取り込む画像の色数の設定を、リストの中から選びます。定義済みの主な設定は次の通りです。

■ 24bitカラー(カラー取り込みに適した設定)

8bitグレー(白黒写真の取り込みに適した設定)

OCR(文字原稿の取り込みに適した設定)



出力機器：

画像を最終的に出力する機器をリストから選びます。この設定によって、出力機器に合わせての、解像度とアンシャープマスクの設定を行います。定義済みの主な設定は次の通りです。

■ スクリーン/Web(ディスプレイ表示に適した設定)

■ PM/MJプリンタ(での印刷に適した設定)

■ OCR(文字原稿の取り込みに適した設定)

2

プレビュー ボタンをクリックして原稿をプレビュー(仮取り込み)します。

プレビューウィンドウが表示されます。

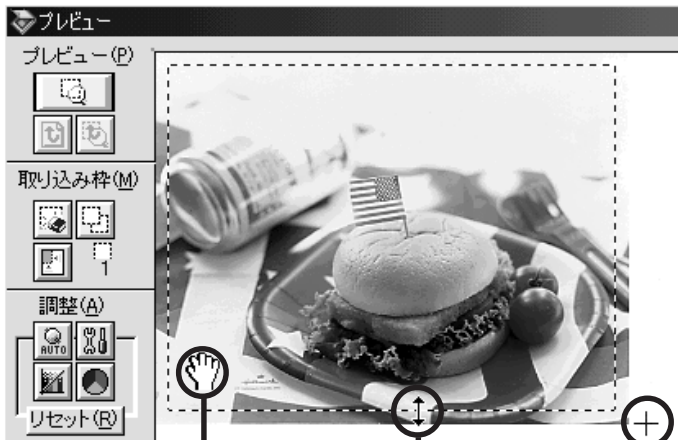
初期設定では、プレビュー後、自動的に露出(明暗)を調整します。



3

プレビューウィンドウで、取り込み枠をドラッグして作成します。

ドラッグ・・・マウスボタンを押しながらマウスを動かすこと



カーソルが+のときに、取り込み枠をドラッグして作成します

カーソルを取り込み枠の線上に移動すると矢印の形になります。
このとき、取り込み枠をドラッグにより拡大/縮小できます

カーソルを取り込み枠の中に移動すると手の形になります。
このとき、取り込み枠をドラッグにより移動できます

4

ズームプレビュー ボタンをクリックして取り込み枠をズーム表示し、取り込む領域を微調整します。

初期設定では、ズームプレビュー後、自動的に露出(明暗)を調整します。

クリックします



取り込み枠をズーム表示し、自動的に露出調整されます

5

[EPSON TWAIN Pro Network]画面の **取り込み** ボタンをクリックして、画像を取り込みます。



取り込んだ画像が、新規ファイルとして表示されます。(EPSON TWAIN Pro Network の後ろに隠れて見えない場合があります)

6

[EPSON TWAIN Pro Network]画面の **閉じる** ボタンをクリックし、EPSON TWAIN Pro Networkを閉じます。



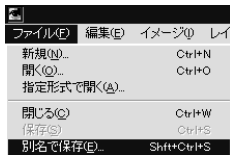
7

TWAIN 対応ソフトで、画像を保存します。

一般的には次のような手順になります。ソフトウェアによって画面や手順が異なりますので、詳しくはお使いのソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。

1 [ファイル] メニューの [別名で保存] や [新規保存] などを選びます。

Windows

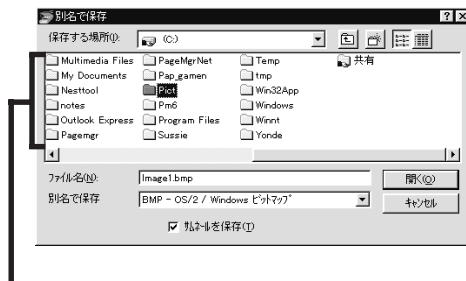


Macintosh

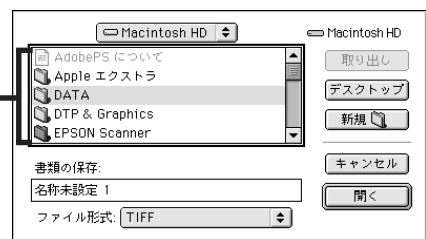


2 保存するフォルダを選びます。

Windows



Macintosh



保存するフォルダをダブルクリックして選びます。フォルダ名は覚えておいてください。
(後で画像を開くときにフォルダを指定するため)

3 ファイル形式を選び、ファイル名を入力します。

ファイル形式は、WindowsではBMP、MacintoshではPICT形式にしておけば、ほとんどのソフトウェアで開くことができます。

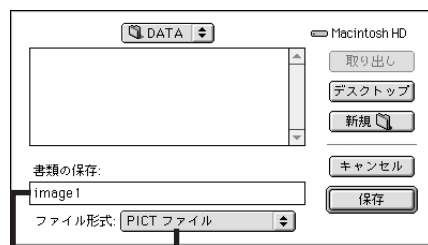
保存できるファイル形式は、TWAIN対応ソフトにより異なります。TWAIN対応ソフトの取扱説明書でご確認ください。

Windows



ファイル形式を選び (BMP形式を選んだ例)、
ファイル名を入力します

Macintosh



ファイル形式を選び (PICT形式を選んだ例)、
ファイル名を入力します

4 保存 や OK などのボタンをクリックして保存します。

これで画像の取り込み・保存は終了です。

EPSON TWAIN Pro Network の操作方法は、EPSON TWAIN Pro と同じです。そのため、EPSON TWAIN Pro Network の詳細については、EPSON TWAIN Pro 取扱説明書をご覧ください。

EPSON TWAIN Pro 取扱説明書には、以下の説明があります。

- 本格的な取り込み手順
- きれいに取り込む方法
- EPSON TWAIN Pro の機能説明

WindowsNTでお使いの方へ

EPSON TWAIN Pro Networkは、マルチユーザー対応しています。例えば1台のクライアントPCを複数のユーザーが共有して使う場合、以下の設定を各ユーザー毎に保存できます。

イメージタイプ、出力機器、濃度補正、設定保存、プレビュー画面

スキャナサーバ側での取り込み操作について

EPSON TWAIN Pro Network の **取り込み** ボタンの代わりに、EPSON Scan Server の **スタート** ボタンでも取り込みを開始することができます。



ただし、付属のOCRソフトでの取り込みで、OCRソフト独自の取り込み設定画面を使用している場合を除きます。

スタート ボタンを次のように利用すれば、取り込み操作時にスキャナとクライアントPCを往復する回数が1回で済みます。

< 利用方法 1 >

[EPSON TWAIN Pro Network] 画面のみ表示されていて、プレビューウィンドウが表示されていない状態で **スタート** ボタンを押すと、プレビューして原稿の全領域を自動選択し、さらに自動的に露出を調整して取り込みを行います。手順は次の通りです。

1. クライアントPCでEPSON TWAIN Pro Networkを起動します。
2. プレビューウィンドウが表示されている場合は、プレビューウィンドウを閉じます。
3. 原稿種・イメージタイプ・出力機器などを設定します。
4. スキャナに原稿をセットします。
5. **スタート** ボタンを押します。*
6. 取り込みが終了してREADYランプが点灯したら、原稿を取り出してクライアントPCの所に戻ります。

* スキャナにADFを装着していて、EPSON TWAIN Pro Networkの[原稿種]項目でADF-XXを選択している場合、**スタート** ボタンを使用すると、すべての原稿を連続して取り込みます。(ただし、TWAIN対応ソフトが複数取り込みに対応している必要があります)

< 利用方法 2 >

決まったサイズ・種類の原稿を取り込む場合は、設定保存と併用することで往復回数を1回にできます(ただし準備作業が必要です)。手順は次の通りです。

準備作業

1. スキャナに原稿をセットします。
2. クライアント PC で EPSON TWAIN Pro Network を起動します。
3. 原稿をプレビューして取り込み枠を指定します。
4. その他、取り込みに必要な各種設定を行います。
5. **設定保存** ボタンをクリックし、各種設定を保存します。詳しくは、EPSON TWAIN Pro 取扱説明書(113 ページ)をご覧ください。

取り込み操作

1. クライアント PC で EPSON TWAIN Pro Network を起動します。
2. **プレビュー** ボタンをクリックします。
3. **設定保存** ボタンをクリックし、準備作業で保存した設定を選択します。
4. スキャナに、準備作業で使用した原稿と同じサイズ・同じ種類の原稿を、準備作業でセットした時と同じ位置・同じ向きでセットします。
5. **スタート** ボタンを押します。*
6. 取り込みが終了してREADYランプが点灯したら、原稿を取り出してクライアント PC の所に戻ります。

* スキャナに ADF を装着していて、EPSON TWAIN Pro Network の [原稿種] 項目で ADF - XX を選択している場合、**スタート** ボタンを使用すると、すべての原稿を連続して取り込みます。(ただし、TWAIN 対応ソフトが複数取り込みに対応している必要があります)

困ったときは

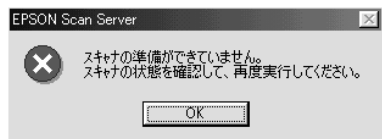
ここでは、困ったときの対処方法を説明しています。

トラブルが発生したら	P.60
スキャナサーバのトラブル	P.61
Windows95/98 で SCSI ボードが認識されないときは	P.67
エラーメッセージ (クライアント PC).....	P.68
画像取り込み時のトラブル	P.73
ソフトウェアの再インストール.....	P.77

トラブルが発生したら

現在の症状がどれにあてはまるかを次の中から選び、それぞれの参照先をご覧ください。

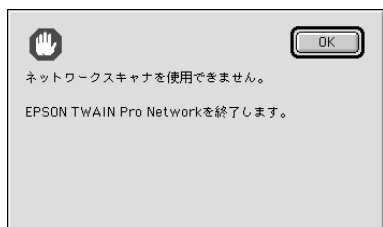
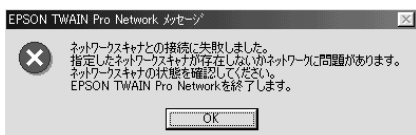
EPSON Scan Server のトラブル



EPSON Scan Serverインストール後の接続テストでエラーが出る、またEPSON Scan Serverの起動時にエラーが出る場合の対処方法を説明しています。

次ページ

EPSON TWAIN Pro Network のトラブル



EPSON TWAIN Pro Networkインストール後の接続設定でエラーが出る、またEPSON TWAIN Pro Networkの起動時や使用時にエラーが出る場合の対処方法を説明しています。

68 ページ

取り込んだ画像の品質上のトラブル



モアレが発生した例

取り込んだ画像が暗い、色がおかしい、モアレが出るなどの場合は、EPSON TWAIN Pro 取扱説明書(135 ページ)を参照して対処してください。

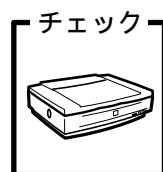
スキャナサーバのトラブル

スキャナが認識されない



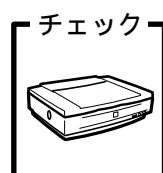
接続に問題はありませんか？

SCSIケーブルをしっかりと接続してください。
SCSIケーブルに問題があることも考えられます。コネクタのピンが折れたり曲がったりしていないか確認してください。



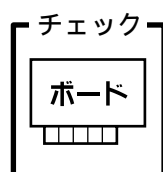
スキャナの準備はできていますか？

スキャナと通信をして接続のテストをしますので、必ずスキャナの電源をオンにしてREADYランプが緑色に点灯した状態にしておいてください。



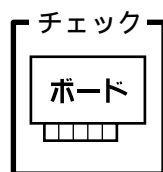
電源投入の順序は正しいですか？

コンピュータ(スキャナサーバ)の電源をオンにする前に、必ずスキャナの電源をオンにしておいてください。そうしないと、スキャナが認識されません。



エプソン推奨のSCSIボードを使っていますか？

エプソン推奨のSCSIボード以外では動作の保証は致しかねます。接続可能なボードについては、エプソンFAXインフォメーションの[スキャナ・その他製品関連情報]でご確認ください。FAX番号は裏表紙に記載されています。



SCSIボードは正しく取り付けられていますか？

コンピュータにしっかりと取り付けられていない可能性があります。取り付け(奥までしっかり挿入されているか)を確認してください。



SCSIドライバが正しくインストールされ、SCSIボードが認識されていますか？

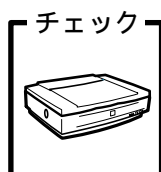
SCSIボードの取扱説明書を参照して、SCSIドライバを正しくインストールしてください。

SCSIドライバは、WindowsのCD-ROMに入っているドライバか、またはSCSIボード指定のドライバをお使いください。

Windows95/98 の場合、SCSI ボードを取り付け、SCSI ドライバをインストールすると [コントロールパネル] の [システム] の中の [デバイスマネージャ] で次のように認識されます。

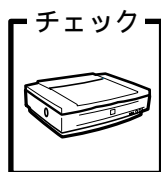


認識されない場合は、67 ページを参照して対処してください。



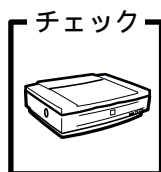
SCSI ID の設定は正しいですか？

スキャナの SCSI ID を他の SCSI 機器と違う設定にしてください。重複していると正常に動作しません。詳しくは ES-8000 取扱説明書 (P.12) をご覧ください。各機器の ID 番号は、SCSI ボードに付属のソフトウェア (SCSI Select など。SCSI ボードの取扱説明書参照) で確認できます。



ターミネータの設定は正しいですか？

接続の順序をご確認の上、ターミネータを正しく設定してください。誤った設定をすると正常に動作しないことがあります。詳しくは ES-8000 取扱説明書 (P.12) をご覧ください。



Windows98 の場合、SCSI ID またはボードを変更していませんか？

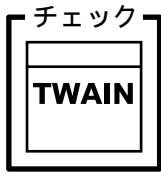
Windows98 の場合は、EPSON TWAIN Pro を削除した後で、スキャナの SCSI ID または SCSI ボード (カード) を変更してください。詳しくは EPSON TWAIN Pro 取扱説明書 (P.154) をご覧ください。



Windows98 の場合、EZ-SCSI をインストールしてありませんか？

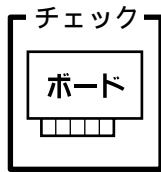
EZ-SCSI がインストールされていると、スキャナがデバイスマネージャに [Scanner - ES-XXXX] と登録され、EPSON TWAIN Pro をインストールできない場合があります。この場合は次のように対処してください。

1. スキャナを接続したまま、デバイスマネージャで Scanner - ES-XXXX を削除します。
2. Windows¥Inf¥Scsiscan.inf を削除します (または EZ-SCSI をアンインストールします)。
3. コンピュータを再起動します。スキャナが認識されるので、EPSON TWAIN Pro 取扱説明書 (P.4) を参照して EPSON TWAIN Pro をインストールしてください。



Windows98の場合、EPSON TWAIN Proのインストールが不完全な状態で終了している可能性があります。

不完全に組み込まれたデバイスを削除し、再インストールしてください。詳しくはEPSON TWAIN Pro 取扱説明書(P.149)をご覧ください。



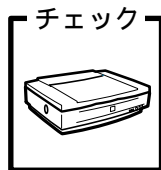
WindowsNTの場合、固有の問題を解決しましたか？

WindowsNTの場合は、ネットワークボードとI/Oポートアドレスが重複したり、またターミネータや SCSI ケーブルの種類に制限がある場合があります。

WindowsNTの readme ファイルを参照の上、固有の問題を解決してください。readmeファイルが保存されている場所は、WindowsNTの取扱説明書に記載されています。

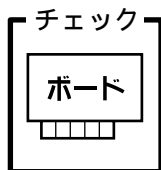
それでもダメなときは

SCSI接続において、前記を確認してもスキャナが認識されない場合は、次のように対処してください。



デジチェーンの場合、SCSI 機器の順番を入れ替えてみる

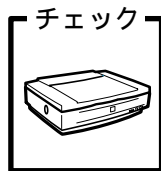
1. スキャナ以外のすべてのSCSI機器をいったん取り外し、スキャナのみ接続します。Windows95/NTの場合は、その後、コントロールパネルの[EPSON Scan Server] でテストしてください(P.40)。Windows98の場合は、24 ページをご覧ください。
2. 動作が確認できたら、他のSCSI機器をスキャナの後ろに接続してみてください。このとき、SCSI ID やターミネータの設定にご注意ください。詳しくはES-8000 取扱説明書(P.12)をご覧ください。



SCSI ボードに添付されている取扱説明書または Q&A 集などで確認

特定のコンピュータおよびSCSIボードとの組み合わせにおいて、SCSIボードのディップスイッチや、ソフトウェアの設定変更などが必要になる場合があります*。SCSIボードに添付されている取扱説明書やQ&A集には、このようなケースの具体的な対処方法がいくつか記載されていますので、確認してみてください。

* 他のボード(サウンド・TVチューナーなど)とI/Oポートアドレスなどの設定が重複することがあり、この場合は SCSI ボード側の設定を、ディップスイッチやソフトウェアなどにより変更します。



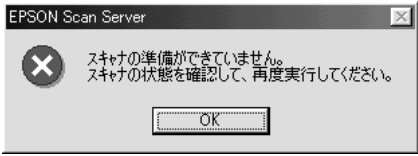
デジチェーンの場合、他の SCSI 機器に接続上の制限がないか確認
 SCSI 機器によっては、SCSI ID や接続の順序が制限されているものがあります。
 お使いの SCSI 機器の取扱説明書または readme ファイルでご確認ください。
 (readme ファイルとは、SCSI 機器に添付の CD-ROM などに入っている文書
 ファイルで、使用上の制限など、読んでほしい内容が書かれています)

EPSON Scan Server 起動時のエラー

メッセージ	対処
<p>スキャナの準備ができていません。スキャナの状態を確認して、再度実行してください。</p>	<p>スキャナの電源がオフになっているか、接続に問題があります。61 ページの [スキャナが認識されない] を参照して対処してください。 EPSON TWAIN Pro の起動中は、同一スキャナに対して EPSON Scan Server を起動することはできません。EPSON TWAIN Pro を起動している場合は、終了してください。 スキャナサーバの電源をオフにしている間にスキャナの SCSI ID を変えた場合にもこのエラーが表示されます。この場合は、次のように対処してください。 Windows95/NT の場合： コントロールパネルから [EPSON Scan Server] を開き、接続の設定をしてください (40 ページ参照) 。 Windows98 の場合： EPSON TWAIN Pro 取扱説明書 (154 ページ) を参照して対処してください。</p>
<p>無効なスキャナです。スキャナの機種や設定を確認してください。 プログラムを終了します。</p>	<p>使用できるスキャナは、ES-8000 です。</p>
<p>スキャナは他のプログラムが使用中です。他のプログラムを終了させるか、使用するスキャナを変更してください。 プログラムを終了します。</p>	<p>EPSON TWAIN Pro が起動中です。EPSON TWAIN Pro を終了してください。</p>
<p>ネットワークに問題があります。ネットワークの接続や設定を確認してください。 プログラムを終了します。</p>	<p>ネットワークボードやケーブルの接続、または TCP/IP 設定などを確認してください (14 ページ参照) 。</p>
<p>必要なメモリを割り当てることができません。他のアプリケーションを終了してから実行してください。 プログラムを終了します。</p>	<p>他のアプリケーションソフトを終了して空きメモリを確保してください。</p>

メッセージ	対処
<p>オペレーティングシステムが不適切です。動作対象のオペレーティングシステムで実行してください。 プログラムを終了します。</p>	<p>動作対象のオペレーティングシステムは、Windows95/98、WindowsNT3.51/4.0 (Server/Workstation) です。</p>
<p>システムリソースの初期化に失敗しました。システムを再起動してください。 プログラムを終了します。</p>	<p>Windowsを再起動してください。</p>
<p>スキャナにエラーが発生しています。スキャナの状態を確認してください。</p>	<p>スキャナの電源を入れ直してみてください。 SCSIケーブルが外れていないか確認してください。</p>
<p>一定時間アクセスがなかったため、コネクションを切断しました。</p>	<p>クライアント PC 側で、15 分以上 EPSON TWAIN Pro Networkの未使用状態が続いたので、接続を解除しました。 スキャナを使用する場合は、再度 EPSON TWAIN Pro Network を起動してください。</p>
<p>ネットワークのコネクションが切断されました。クライアントかネットワークに問題が発生しました。クライアントの状態を確認してください。</p>	<p>データの送受信中に、ネットワークケーブルが外れた可能性があります。接続を確認してください。 クライアントPCが遠隔地にあるため、所定の時間内にデータを送受信できませんでした。クライアントPC側の[EPSON TWAIN Pro Network]でタイムアウト時間を長くしてください(75ページ参照)。</p>
<p>データの受信に失敗しました。クライアントかネットワークに問題が発生しました。クライアントの状態を確認してください。</p>	
<p>データの送信に失敗しました。クライアントかネットワークに問題が発生しました。クライアントの状態を確認してください。</p>	
<p>スキャナとの通信に失敗しました。</p>	<p>スキャナの電源がオフになっているか、エラーが発生しています。これらをご確認ください。 接続に問題があります。61 ページの[スキャナが認識されない]を参照して対処してください。</p>

スキャナサーバ起動時のエラー

<p>エラー</p>	 <p>このエラー画面は、EPSON Scan Serverのインストール時に [スタートアップに EPSON Scan Server ショートカットアイコンを登録] するように設定した場合のみ表示されます。</p>
<p>原因 ・ 対処</p>	<p>スキャナサーバの起動時にスキャナの電源がオフになっているか、スキャナが接続されていません。</p> <p>スキャナを共有する場合</p> <p><input type="button" value="OK"/> ボタンをクリックしてこの画面を閉じます。 スキャナサーバの電源をオフにします。 スキャナをスキャナサーバに接続し、スキャナの電源をオンにします。 スキャナサーバの電源をオンにします。これでスキャナを共有できます。</p> <p>スキャナを共有しない場合</p> <p><input type="button" value="OK"/> ボタンをクリックしてこの画面を閉じます。 Windows は問題なく使用できます。このままお使いください。</p> <p>スキャナサーバの電源をオフにしている間にスキャナのSCSI IDを変えた場合にもこのエラーが表示されます。この場合は、次のように対処してください。</p> <p>Windows95/NT の場合： コントロールパネルから [EPSON Scan Server] を開きます。 [スキャナ選択] 項目にスキャナ名が表示されていることを確認し、<input type="button" value="OK"/> ボタンをクリックします。 スキャナを共有する場合は、EPSON Scan Server を起動します。</p> <p>Windows98 の場合： EPSON TWAIN Pro 取扱説明書 (154 ページ) を参照して対処してください。</p>

Windows95/98 で SCSI ボードが認識されないときは

ここでは、SCSIボードの取り付けとSCSIドライバのインストールを確認します。まず、お使いのSCSIボードがWindows95/98対応品(プラグ & プレイ対応品)かご確認ください。
(プラグ & プレイとは、周辺装置やボードなどの自動設定機能のことです)



ポイント

Windows95/98で認識できても、エプソン推奨のSCSIボード以外ではスキャナの動作保証は致しかねます。推奨SCSIボードについては、エプソンFAXインフォメーションの[スキャナ・その他製品関連情報]でご確認ください。FAX番号は裏表紙にあります。

SCSI ボードがプラグ & プレイに対応している場合

プラグ & プレイに対応しているにもかかわらず、SCSIボードが認識されない場合は、SCSIボードが正しく取り付けられていないことが考えられます。取り付け(奥までしっかり挿入されているか)を確認してください。

SCSIボードが正しく取り付けられていれば、自動的にSCSIドライバがインストールされます。

SCSIボードがPCIバス用でない場合、ボードがプラグ&プレイ対応品でも、コンピュータがプラグ&プレイに対応していない場合があります。コンピュータメーカーにお問い合わせください。

SCSI ボードがプラグ & プレイに対応していない場合

まず、SCSIボードが正しく取り付けられているか(奥までしっかり挿入されているか)を確認してください。その後、下記手順でSCSIドライバをインストールします。

- 1 [コントロールパネル]の[ハードウェア]または[ハードウェアの追加]アイコンをダブルクリックします。
- 2 画面の指示に従ってSCSIボードを検出します。なお、検出の途中でコンピュータが応答しなくなることがありますので、他のアプリケーションは終了しておいてください。(コンピュータが応答しなくなった場合は、リセットしてください)
- 3 SCSIボードを検出できたら、SCSIドライバをインストールしてください。詳しくは、SCSIボードの取扱説明書をご覧ください。またはSCSIボードのメーカーにお問い合わせください。

SCSIボードが検出されない場合は、ボードの取り付けを確認してください。

- 4 インストールが終了したら、[コントロールパネル]の[システム]の[デバイスマネージャ]でSCSIボードの認識を確認してください。詳しくは、ES-8000取扱説明書(P.10)をご覧ください。

エラーメッセージ（クライアント PC）

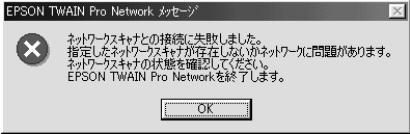


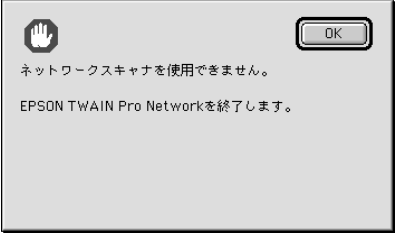
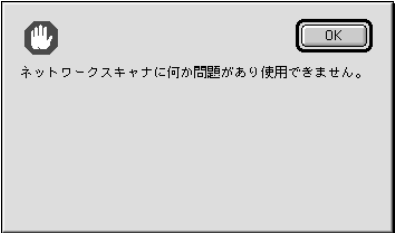
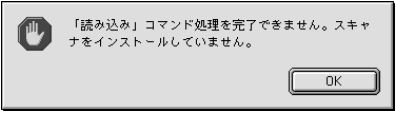
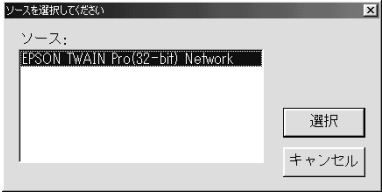

クライアントPCでエラーメッセージが表示された場合は、エラーの内容に応じて次のように対処してください。

接続テストでのエラー

メッセージ	対 処
ネットワークスキャナとの接続に失敗しました。 指定したネットワークスキャナが存在しないかネットワークに問題があります。 ネットワークスキャナの状態を確認してください。	入力したIPアドレスが正しいか確認してください。 スキャナサーバやスキャナの電源がオンになっているか確認してください。 ネットワークケーブルまたはSCSIケーブルの接続を確認してください。 お使いのパソコンまたはスキャナサーバのネットワーク設定に問題がないか、ネットワーク管理者に相談の上、確認してください。 上記を確認してもエラーが発生する場合は、ネットワーク自体の問題が考えられます。ネットワーク管理者にご相談ください。
指定したネットワークスキャナは存在します。 ネットワークスキャナに問題があり使用できません。 ネットワークスキャナの状態を確認してください。	スキャナの電源がオンになっているか、またはスキャナサーバが正常に動作しているか確認してください。
指定したネットワークスキャナは存在します。 ネットワークスキャナは下記のユーザーが使用中です。 利用者:XXX.XXX.XX.XX	他の人(メッセージに表示されるアドレスのユーザー)がEPSON TWAIN Pro Networkを使用中です。 そちらのEPSON TWAIN Pro Networkが閉じられるまでお待ちください。
ネットワークリソースの初期化に失敗しました。システムを再起動してください。	WindowsまたはMacintoshを再起動してください。
データの受信に失敗しました。 ネットワークスキャナがネットワークに問題が発生しました。ネットワークスキャナの状態を確認してください。	データの送受信中に、ネットワークケーブルが外れた可能性があります。接続を確認してください。 スキャナ(サーバ)が遠隔地にあるため、所定の時間内にデータが受信できませんでした。 コントロールパネルの[EPSON TWAIN Pro Network]でタイムアウト時間を長くしてください(75ページ参照)。

EPSON TWAIN Pro Network 起動時のエラー

TWAIN データソースまたはインターフェイスのエラー

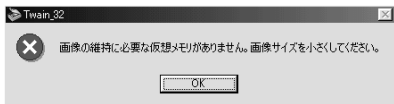

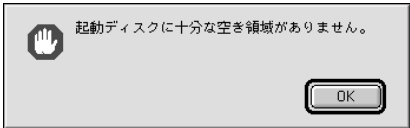

	Windows	Macintosh
エラー の例	   <p>エラー内容は TWAIN 対応ソフトにより異なります</p>	   <p>エラー内容は TWAIN 対応ソフトにより異なります</p>
原因 ・ 対処	以下の TWAIN データソースを選択していないため	
		
	<p>EPSON TWAIN Pro Network を起動する前に、TWAIN 対応ソフトで TWAIN データソースを選択してください。選択方法は TWAIN 対応ソフトによって異なりますので、TWAIN 対応ソフトの取扱説明書でご確認ください。</p>	

ネットワークに関するエラー

メッセージ	対処
<p>ネットワークスキャナとの接続に失敗しました。 指定したネットワークスキャナが存在しないかネットワークに問題があります。 ネットワークスキャナの状態を確認してください。 EPSON TWAIN Pro Networkを終了します。</p>	<p>コントロールパネルから[EPSON TWAIN Pro Network]を開き、正しいIPアドレスが登録されているか確認の上、テストしてください。詳しくは41ページ(Windows)または42ページ(Macintosh)をご覧ください。 スキャナやスキャナサーバの電源がオンになっているか確認してください。 ネットワークケーブルまたはSCSIケーブルの接続を確認してください。 お使いのパソコンやスキャナサーバのネットワーク設定に問題がないか、ネットワーク管理者に相談の上、確認してください。 上記を確認してもエラーが発生する場合は、ネットワーク自体の問題が考えられます。ネットワーク管理者にご相談ください。</p>
<p>ネットワークスキャナに問題があるため使用できません。 ネットワークスキャナの状態を確認してください。 EPSON TWAIN Pro Networkを終了します。</p>	<p>スキャナの電源がオンになっているか、またはスキャナサーバが正常に動作しているか確認してください。</p>
<p>ネットワークスキャナは下記のユーザーが使用中です。 利用者:XXX.XXX.XX.XX</p>	<p>他の人(メッセージに表示されるアドレスのユーザー)がEPSON TWAIN Pro Networkを使用中です。そちらのEPSON TWAIN Pro Networkが閉じられるまでお待ちください。</p>
<p>接続するネットワークスキャナの情報がありません。 EPSON TWAIN Pro Network設定プログラムでネットワークスキャナの情報を登録してください。</p>	<p>コントロールパネルから[EPSON TWAIN Pro Network]を開き、スキャナサーバのIPアドレスを登録してください。詳しくは41ページ(Windows)または42ページ(Macintosh)をご覧ください。</p>
<p>データの受信に失敗しました。 ネットワークスキャナがネットワークに問題が発生しました。ネットワークスキャナの状態を確認してください。 EPSON TWAIN Pro Networkを終了します。</p>	<p>データの送受信中に、ネットワークケーブルが外れた可能性があります。接続を確認してください。 スキャナ(サーバ)が遠隔地にあるため、所定の時間内にデータが受信できませんでした。 コントロールパネルの[EPSON TWAIN Pro Network]でタイムアウト時間を長くしてください(75ページ参照)。</p>
<p>データの送信に失敗しました。 ネットワークスキャナがネットワークに問題が発生しました。ネットワークスキャナの状態を確認してください。 EPSON TWAIN Pro Networkを終了します。</p>	
<p>Open Transportがインストールされていないか、バージョンが古いです。 Open Transport1.1.1以上をインストールしてください。</p>	<p>Open Transportがインストールされていません。Open Transport1.1.1以上をインストールしてください。その後、再度EPSON TWAIN Pro Networkを起動してみてください。</p>

EPSON TWAIN Pro Network 使用時のエラー

ハードディスクやメモリ関連のエラー

	Windows	Macintosh
エラー	 	 
原因・対処	これらのエラーは、コンピュータのハードディスクやメモリの空き容量が不足しているときに起こります。Macintoshの場合は、TWAIN対応ソフトへのメモリ割り当てが不十分であることも考えられます。74、75ページを参照の上、空き容量を確保してください。	

ネットワークに関するエラー

メッセージ	対処
ネットワークスキャナでストップボタンが押されました。 EPSON TWAIN Pro Network を終了します。	他の人がEPSON Scan Serverのストップボタンを押したため、EPSON TWAIN Pro Network が強制終了されました。 再度 EPSON TWAIN Pro Network を起動してください。
一定時間アクセスがなかったため、接続が切断されました。 EPSON TWAIN Pro Network を終了します。	約15分間EPSON TWAIN Pro Networkの操作がなかったため、EPSON TWAIN Pro Network が強制終了されました。 取り込みを行う場合は、再度 EPSON TWAIN Pro Network を起動してください。
ネットワークスキャナでネットワークに関するエラーが発生しました。 ネットワークスキャナの状態を確認してください。 EPSON TWAIN Pro Network を終了します。	スキャナサーバとスキャナの接続ケーブルが外れたか、またはスキャナサーバが何らかの原因により動作不能状態になった可能性があります。 接続を確認してください。または、スキャナサーバの電源を入れ直してみてください。

オプション使用時のエラー

エラーメッセージ	対 処
ADF に用紙がありません。	ADF に原稿をセットしてください。
ADF の用紙が詰まりました。	ES-8000取扱説明書(64ページ)を参照し、詰まっている原稿を取り除いてください。
オプションのカバーが開いています。	オプションまたはオプションのカバーをしっかりと閉じてください。
原稿台に用紙が残っていないことを確認してください。	ADF から取り込む場合は、原稿台に用紙を置かないでください。
データの受信に失敗しました。	<p>取り込み動作中は、オプションまたはオプションのカバーを開けないでください。</p> <p>ADF で用紙が詰まった場合にも、このメッセージが表示される場合があります。その場合は、ES-8000 取扱説明書(64ページ)を参照して対処してください。</p>

画像取り込み時のトラブル

EPSON TWAIN Pro Network を起動できない

エラーメッセージが表示される場合は、69 ページの [EPSON TWAIN Pro Network 起動時のエラー] を参照して対処してください。



コントロールパネルの [EPSON TWAIN Pro Network] で、スキャナサーバの IP アドレスを正しく入力または選択していますか？

コントロールパネルから [EPSON TWAIN Pro Network] を開き、IP アドレスが正しいか確認してください。

詳しくは 30 (Windows) または 38 ページ (Macintosh) をご覧ください。

Windows



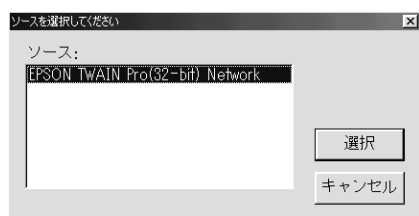
Macintosh



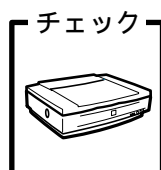
ソフトウェアで TWAIN データソースを正しく選択していますか？

お使いの TWAIN 対応ソフトの取扱説明書を参照し、TWAIN データソースの選択画面で次のものを選択してください。

Windows



Macintosh



スキャナサーバ側の準備はできていますか？

スキャナの電源がオンになっているか、正しく接続されているか、また EPSON Scan Server が起動しているか確認してください。

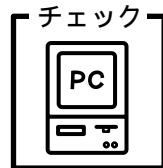


チェック

他の TWAIN 対応ソフトで試してみてください。

何らかの原因により、TWAIN 対応ソフトの動作が不安定になっていることも考えられます。他の TWAIN 対応ソフトから起動してみてください。または、コンピュータを再起動してみてください。

エラーが出て画像を取り込めない



チェック

ハードディスクに、必要な空き容量がありますか？

ハードディスクには、最低でも取り込む画像データ容量の2倍以上の空き容量が必要です。不足している場合は、不要なデータを削除したり、ハードディスクを増設するなどして必要な容量を確保してください。取り込む画像データ容量の目安は、EPSON TWAIN Pro Network の [出力サイズ] 項目で確認できます。

なお、フォトタッチソフトを使用している場合、フォトタッチソフトが仮想記憶領域として多くの容量を使用していることがあります。必要に応じて、ハードディスクを増設してください。



チェック

メモリの空き容量は十分にありますか？

次のときは、メモリの空き容量が減って画像が取り込めないことがあります。

1. 複数のソフトウェアを同時に使用している
2. 他のソフトウェアで大きなデータを扱っている
3. クリップボードに大きなデータがある

これらの場合、ソフトウェアの動作が遅くなるなどの症状が現れます。次のように対処して空きメモリを確保してください。

- 1 の場合： 他のソフトウェアを終了する
- 2 の場合： 他のソフトウェアでデータを保存の上、できればそのソフトウェアを終了する
- 3 の場合： 念のため、コンピュータを再起動する

必要なメモリ容量は画像データによって異なりますが、カラー原稿の取り込みでは、64MB 以上を推奨します。（画像データによっては、さらに多くの容量を必要とします。メモリ容量は、多ければ多いほど有利です）



Macintoshの場合、ソフトウェアに割り当てたメモリ容量は十分ですか？

ソフトウェア(TWAIN対応ソフト)に割り当てたメモリ容量が不十分だと、画像を取り込めないことがあります。このときは、次のように対処してください。

1. TWAIN 対応ソフトを終了します。
2. TWAIN 対応ソフトのアイコンをクリックし、[ファイル]メニューから[情報を見る]を選びます。(MacOS8.5 では [ファイル] - [情報を見る] - [メモリ] を選びます)
3. [メモリ必要条件] 項目の [最小サイズ] と [使用サイズ] をそれぞれ設定します。最適な設定値はソフトウェアによって異なりますので、お使いのソフトウェアの取扱説明書で確認するか、またはソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

なお、ソフトウェアに割り当てるメモリ容量を増やしすぎると、同時に使用する他のソフトウェアの動作に支障が出る場合がありますのでご注意ください。

タイムアウト時間の設定

EPSON TWAIN Pro Network の接続テスト時や起動時に [データの受信に失敗しました] というエラーメッセージが表示された場合は、次の手順でタイムアウト時間の設定を変更してください。

1

コントロールパネルから [EPSON TWAIN Pro Network] を開きます。

Windows



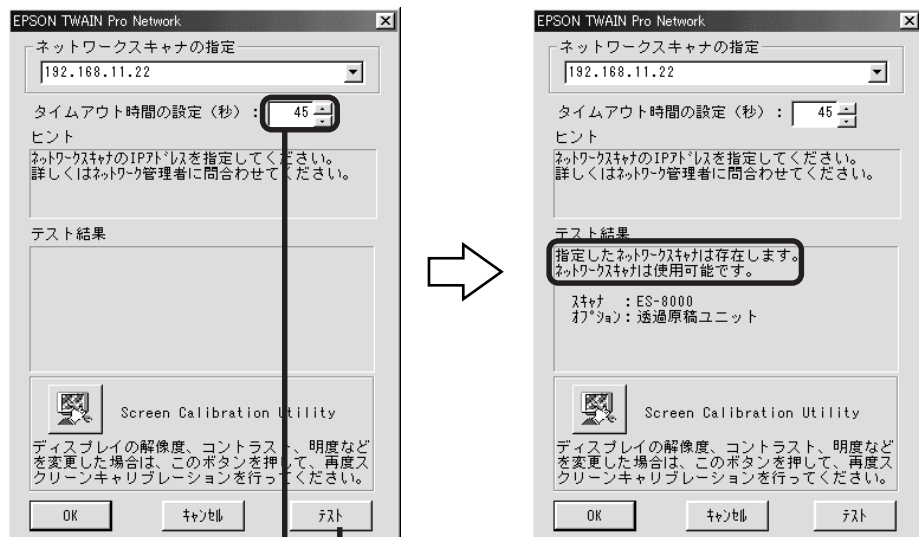
Macintosh



2

タイムアウト時間を長めに設定し、**テスト** ボタンをクリックします。右のメッセージが表示されたらデータの受信は成功です。

ボタンで時間が長く、 ボタンで時間が短くなります。



時間を長めに設定して、**テスト** ボタンをクリックします



ポイント

必要な時間は、お使いのネットワーク環境や時間帯などによって異なります。15秒ずつくらいの間隔で時間を長くしていき、エラーが出なくなる時間を見つけてください。

設定できる時間は、30秒～300秒(1秒刻み)です。(初期設定は30秒)

3

OK ボタンをクリックします。これで設定は終了です。

ソフトウェアの再インストール

何らかの原因でソフトウェアの動作が不安定になっている場合は、次の手順で再インストールしてください。

ソフトウェアの削除

ソフトウェアを再インストールする前に、現在インストールされているソフトウェアを、アンインストールプログラムを使用して削除(アンインストール)してください。



ポイント

アンインストールプログラムを使用してEPSON TWAIN Pro Networkを削除しても、[設定保存]ダイアログに保存されている設定は削除されません。

削除を実行する前に、コントロールパネルを閉じておいてください。コントロールパネルが開いていると、一部のファイルが削除されません。

Windows の場合

1

アンインストーラを起動します。

EPSON Scan Server を削除する場合

Windows95/98/NT4.0	[スタート]-[プログラム]-[EPSON Scan Server]-[EPSON Scan Server アンインストール]の順にクリックします。
WindowsNT3.51	[EPSON Scan Server]グループの[EPSON Scan Server アンインストール]アイコンをダブルクリックします。

EPSON TWAIN Pro Network を削除する場合

Windows95/98/NT4.0	[スタート]-[プログラム]-[EPSONネットワークスキャナ]-[EPSON TWAIN Pro Network アンインストール]の順にクリックします。
WindowsNT3.51	[EPSON ネットワークスキャナ]グループの[EPSON TWAIN Pro Network アンインストール]アイコンをダブルクリックします。

2

はい ボタンをクリックします。削除が終了したら、 OK ボタンをクリックしてください。

3

コンピュータを再起動します。

この後は、下記ページを参照してソフトウェアを再インストールしてください。

EPSON Scan Server 21 ページ

EPSON TWAIN Pro Network 27 ページ

Macintosh の場合

- 1 Macintosh に、ES-8000ソフトウェア CD-ROM をセットします。
- 2 [EPSON TWAIN Pro NET] フォルダをダブルクリックして開きます。
- 3 [EPSON TWAIN Pro NET インストール] アイコンをダブルクリックします。
- 4 リストから [削除] を選び、 **削除** ボタンをクリックします。
削除が実行されます。



リストから削除を選択して、

クリックします

- 5 **終了** ボタンをクリックします。これで削除は終了です。
- 6 Macintosh を再起動します。
この後は、27 ページを参照して EPSON TWAIN Pro Network を再インストールしてください。

最新のソフトウェア入手方法

ソフトウェアをバージョンアップする際は、エプソン販売のホームページおよび、パソコン通信により最新版の提供を行う予定です。

ソフトウェアのバージョンアップ時期は未定です。

パソコン通信

@nifty パソコン通信サービス : EPSON Information Forum
(コマンド : GO_FEPSONI)
_ はスペースです

@nifty (アット・ニフティ) 会員のうち、旧 NIFTY-Serve 会員のみ利用可能。

パソコン通信経由でのダウンロード*1・解凍*2・インストール方法については、パソコン通信上に記載されていますので、そちらをご覧ください。なお、インストールする前に、77 ページを参照して旧バージョンのソフトウェアを削除してください。

インターネット

エプソン販売のホームページアドレスは次の通りです。

<http://www.i-love-epson.co.jp>

インターネット経由でのダウンロード*1・解凍*2・インストール方法については、ホームページに記載されていますので、そちらをご覧ください。なお、インストールする前に、77 ページを参照して旧バージョンのソフトウェアを削除してください。

- *1 ダウンロード : パソコン通信やインターネット上に登録されているデータを、ネットワーク通信を介して自分のコンピュータに保存することです。
- *2 解凍 : ダウンロードしたファイルは圧縮 (複数のファイルをまとめて、データ容量を小さくすること) されています。解凍とは、圧縮されているデータを元のファイルに復元することです。

CD-ROMでの郵送

エプソンディスクサービスで承っております。郵便局へ実費をお振り込みいただくと、郵送にてお送りいたします。

申込方法の詳細はエプソン FAX インフォメーションでご確認ください。FAX インフォメーションの番号は裏表紙にあります。

付録

ここでは、次の内容について説明しています。

用語解説.....	P.82
索引	P.87

英数字

A API :

Application Program Interfaceの略で、アプリケーションソフトとコンピュータ(OS)の仲立ちをするもの。汎用性のあるAPIを定めることによって、周辺装置のインターフェイスが容易に使えるようになる。TWAINとは、スキャナを制御するためのAPIの規格。

D DHCP :

DHCP はDynamic Host Configuration Protocol(動的ホスト構成プロトコル)の略。クライアントPCの起動時に、DHCPサーバが自動的にIPアドレスとその関連情報を割り当てる仕組み。

TCP/IP、クライアント

E Ethernet (イーサネット) :

コンピュータやワークステーションなどで使われるネットワーク方式のこと。もっとも広く普及している方式。

通信速度は10Mbpsまたは100Mbps。接続ケーブルには、10BASE-T、10BASE-2 などがある。

10BASE/100BASE

H HUB (ハブ) :

10BASE-T/100BASE-TXのケーブルを束ねるための、ネットワークの接続装置。10BASE-T/100BASE-TXでは、各コンピュータを直接接続するのではなく、ハブを介してスター状に接続するため、クライアントPCの移動や増設の際に、ネットワークを停止する必要がない。

10BASE/100BASE、クライアント

I IP アドレス :

IP はInternet Protocolの略。TCP/IP プロトコルによるネットワークで使われるアドレス(識別子)で、これによりネットワーク上でコンピュータを特定する。

IPアドレスは数字の羅列(192.168.11.22 など)なので、インターネットの世界では、通常は分かりやすい名称(ホスト名)を使用する。

TCP/IP、ホスト名

IPアドレスは、外部との接続(インターネットへの接続・電子メールなど)を行う際には、JPNIC(<http://www.nic.ad.jp/index-j.html>)に申請を行って正式に取得していただく必要がありますので、システム管理者にご相談ください。

なお、IPアドレスを使用するにあたって、外部との接続を将来的にも一切行わないという条件のもとに、下記の範囲のプライベートアドレスを使用できます。(RFC1918で規定されています)

プライベートアドレス:

10.0.0.0 ~ 10.255.255.255

172.16.0.0 ~ 172.31.255.255

192.168.0.0 ~ 192.168.255.255

○ OCR :

Optical Character Recognition の略で、光学文字認識の意。印字された文字を読み取り、テキストデータ化すること。汎用のスキャナを用いる場合は、OCRソフトが必要になる。なお、専用の光学文字認識装置の場合は、Optical Character Readerになる。

Open Transport :

MacOSのネットワーク環境モジュールのこと。Open Transportにより、他の形態のネットワークを利用することができる。

T TCP/IP :

TCP/IPはTransmission Control Protocol/Internet Protocolの略。コンピュータ・ネットワーク内の通信で使用される、世界的な標準プロトコルのこと。
プロトコル

TWAIN (トウェイン):

スキャナを制御するソフトウェアのための、アプリケーションインターフェイス(API)の規格。取り込みソフトウェア自体もTWAINと呼ばれる。

付属のEPSON TWAIN Pro Networkは、このTWAIN規格に対応しているので、各種TWAIN対応ソフトから画像を直接取り込むことができる。

API

① 10BASE/100BASE (テンベース / ヒャクベース) :

Ethernet の仕様で定められたケーブル接続の規格。10BASE には、ツイストケーブルを使う10BASE-T、直径5mmの同軸ケーブルを使う10BASE-2、直径10mmの同軸ケーブルを使う10BASE-5 などがある。

10BASE の機構をそのまま利用し、通信速度を100Mbps に高めた規格を100BASE-TX と言う。

Ethernet

アイウエオ

カ 解像度 (resolution) :

解像度には、[印刷解像度] と [画像解像度] と [表示解像度] などがある。

印刷解像度 :

例えばカラーインクジェットプリンタでは、用紙にインクの粒を吹き付けて印刷(画像を表現)する。このインクの粒が約25.4mm { 1インチ } 幅にいくつあるかを [印刷解像度] と言い、単位はdpi (dot per inch) で表す。インクの粒が多いほど、画像はより精細になるが、印刷に時間がかかる。

画像解像度 : 画像を取り込むときに、EPSON TWAIN Pro Network で設定する解像度

画像データ自体を構成する画素(点)が約25.4mm { 1インチ } 幅にいくつあるかを表すもので、単位は印刷解像度と同じく、dpi (dot per inch) で表す。画素数が多いほど画像はより精細になるが、データ量が多くなるため画像の取り込み / 保存 / 読み込みなどに時間がかかり、また多くのメモリを必要とする。

取り込む画像の解像度は50 ~ 6400dpiまで設定可能だが、画像をプリンタで印刷する場合、画像解像度(出力機器の設定)をEPSON TWAIN Pro Networkの初期設定値以上に設定しても印刷品質は向上しない。

表示解像度 :

画像をコンピュータのディスプレイに表示したときに、どのくらいの大きさで表示されるかを表したもので、単位はピクセル(またはドット)。ディスプレイ自体の表示能力を表すときも表示解像度を用いる。

- ク クライアント (Client) :
ネットワーク上でサーバの提供するサービスを受けるコンピュータのこと。クライアント PC とも言う。クライアント PC を使用する人を、一般にユーザーと言う。
- クリップボード (clip-board) :
ソフトウェア間でデータを交換するときに、データを保存する場所のこと。メモリを使用する。
- サ サーバ (Sever) :
ネットワーク上でクライアント PC にさまざまなサービスを提供するコンピュータのこと。
サーバを管理する人を、ネットワーク管理者またはシステム管理者などと言う。
- ス スクリーンキャリブレーション (screen calibration) :
ディスプレイはメーカーや型番によって、明るさ・コントラストが異なる(ガンマ値の設定にバラつきがある)。スクリーンキャリブレーションとは、取り込んだ画像をそれぞれのディスプレイで最適な明るさで表示できるように、ディスプレイのガンマ値を読み取り、EPSON TWAIN Pro Network で自動露出調整を行ったときのガンマ([イメージ制御] ダイアログのガンマ) の標準値を決めるためのもの。
- セ セグメント :
ネットワークの単位。各種接続機器を使ってセグメントを中継することで、ネットワークの規模が拡大される。
- タ ダイアルアップ :
電話回線を使って必要なときだけ外部(プロバイダー)に接続すること。
- ト ドラッグ (drag) :
マウスボタンを押したまま、マウスを動かしてアイコンなどを移動すること。コピーなどの操作で使用する。

ネ ネットワーク (Network):

データなどを伝送する通信網のこと。広域のネットワークをWAN(Wide Area Network)と言い、同一建物内などのネットワークをLAN(Local Area Network)と言う。

ネットワーク管理者:

サーバ(ネットワーク)を管理する人のこと。システム管理者などとも言う。
サーバ

フ プロトコル (Protocol):

異なったシステム間、ソフトウェア間で情報通信を行う場合に必要とされる、通信上のルール / 約束事 / 規約のこと。接続の開始 / 終了から電子メールの形式まで、さまざまな規約を定めている。語源は外交儀礼。

ホ ホスト名 (Host name):

インターネットに接続されたコンピュータを特定する名称のこと。インターネットでは、インターネット上のコンピュータに識別子(IPアドレス)をつけることでコンピュータを特定し、通信するが、IPアドレスは数字の羅列(192.168.11.22 など)のため、通常は分かりやすいホスト名(<http://www.i-love-epson.co.jp> など)を用いる。
なお、ホスト名を使用するには、DNSサービスが必要。

IP アドレス

メ メモリ (memory):

データを一時的に保存する部分。例えば、ソフトウェア自体はハードディスクに保存されているが、起動するとメモリに読み込まれ、ここでさまざまな処理が行われる。ハードディスクは保存領域、メモリは作業領域と言える。
画像取り込みにもメモリを使用するため、メモリの容量が少ないと、データが収まらずにエラーが発生することがある。

索引

英数字

- 10BASE/100BASE 4
- C** CPU 5,7
- D** DHCP 4
- E** EPSON Scan Server
 - インストール 21
 - エラー 64,66
 - 起動 44
 - 機能説明 45
 - 削除 77
 - 接続テスト 24,25
- EPSON TWAIN Pro Network
 - インストール 27
 - エラー 68,69,71
 - 起動 49
 - 削除 77
 - 接続テスト 30,38
 - タイムアウト時間の設定 75
 - 取り込み方 52
- H** HUB 4
- I** IPアドレス 82
- O** OCR 49,52
- P** PageManager Network Edition
 - インストール 32
 - 応用 3
 - 設定 33
- S** Screen Calibration 31
- SCSI 5,67
- T** TCP/IP設定
 - Macintosh 20
 - Windows95/98 14
 - WindowsNT3.51 18
 - WindowsNT4.0 16

アイウエオ

- ア** アイコンモード 45
- アドレス 82
- アンインストール 77
- イ** インストール
 - EPSON Scan Server 21
 - EPSON TWAIN Pro Network 27
 - PageManager Network Edition . 32
 - 情報ファイル 11
 - 登録される内容 40
- エ** エラー
 - EPSON Scan Server起動時 64
 - EPSON Scan Serverの
 - 接続テスト時 61
 - EPSON TWAIN Pro Network
 - 起動時 69
 - EPSON TWAIN Pro Network
 - 使用時 71
 - EPSON TWAIN Pro Networkの
 - 接続テスト時 68
 - スキャナサーバ起動時 66
- カ** 解像度 7,8
- 画像データ容量 8
- キ** 起動モード 46,48
- ク** クライアントPC
 - インストール 27
 - エラー 68
- サ** 再インストール 77
- 削除 77
- シ** 情報ファイル 11
- ス** スキャナが認識されない 61
- スキャナサーバ
 - インストール 21
 - トラブル 61
 - スクリーンキャリブレーション 41,42
 - スタートアップ 40
 - スタートボタン 47,57
 - ストップボタン 47
- セ** セグメント 4
- 接続テスト
 - EPSON Scan Server 24,25
 - EPSON TWAIN Pro Network . 30,38

タ	ダイアルアップ接続	49
	ダイアログボックスモード	46
	タイムアウト時間の設定	75
ト	動作環境	
	EPSON Scan Server	5
	EPSON TWAIN Pro Network	7
	対応スキャナ	4
	ネットワーク環境	4
	トラブル	
	SCSIボードが認識されない	67
	画像取り込み時	73
	クライアントPC	68
	スキャナサーバ	61
	発生したら	60
	取り込み方	52
ネ	ネットワークで利用する仕組み	2
ホ	保存	55
マ	マルチユーザー	56
メ	メモリ	5,7
ヨ	容量	8

複製上のご注意

以下の行為は、法律により禁止されています。

- ・紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- ・日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- ・政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、官製はがきなどを複製すること
- ・政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- ・民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）定期券、回数券など
- ・パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権について

書籍、絵画、版画、図面、写真などの他人の著作物は、個人的にまたは家庭内その他これに準ずる限られた範囲内において使用することを目的とする以外、著作権者の承認が必要です。

ご注意

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
- (2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしました。が、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
- (4) 運用した結果の影響については、(3)項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- (5) 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- (6) エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理等は有償で行います。